

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人 盛岡市社会福祉協議会

目 次

第1 概 要	
1 事業概要	1
2 決算概要	2
第2 法人運営	
1 正副会長会議	3
2 理事会	3
3 評議員会	4
4 評議員選任・解任委員会	5
5 監査・出納調査	5
6 中期経営計画策定に向けた取り組み	5
第3 地域福祉活動の推進	
1 地域福祉活動計画の推進	6
2 地域福祉活動の支援	6
3 地域づくりに向けた支援	9
4 高齢者いきがい活動等の支援	9
5 児童の育成支援	9
6 福祉教育の推進	13
7 障がい者(児)の支援	14
8 ボランティア事業の推進	14
9 福祉団体の育成・支援	16
10 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動への協力	17
11 地区福祉懇談会の開催	17
第4 生活支援サービスの推進	
1 地域福祉コーディネート活動	18
2 重層的支援体制整備事業	19
3 心配ごと相談	20
4 生活福祉資金等の貸付相談事業	21
5 日常生活自立支援事業	24
6 不利益な取扱いに関する相談受付	25
第5 在宅福祉サービスの推進	
1 介護保険サービス	26
2 障がい福祉サービス	31
3 地域生活の支援	31
4 地域包括支援センター	33
5 外出の支援	37
6 心身障がい児一時介護の支援	38
第6 東日本大震災被災者支援	38
第7 福祉活動情報の発信	
1 社会福祉大会の開催	38
2 社会福祉協議会会報「福祉もりおか」の発行	39
3 インターネットを利用した情報発信	39

第8	総合福祉センターの管理運営	40
1	利用実績	40
2	団体利用件数	41
第9	職員の育成	42
第10	組織体制	
1	評議員	43
2	理事・監事	44
3	評議員選任・解任委員	44
4	職員	45

第1 概要

1 事業概要

令和4年度は、収束しない新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢等を背景とした原材料価格の上昇等が社会経済活動に大きな影響を与え、市民の生活や地域活動を直撃しました。

このような状況の中、盛岡市社会福祉協議会は地域福祉を推進する中核的な組織として、市民・地域及び福祉団体・盛岡市をはじめとした関係機関と連携し、第2期地域福祉活動計画の基本理念である「人と人とがつながり共に支え合うまちづくり」に向けて、6つの重点項目を掲げ各種事業に取り組みました。

「地域福祉活動の推進」においては、令和4年度より本格実施となった地域づくり事業（重層的支援体制整備事業）を推進するため、関係機関が抱える課題や支援困難な世帯の実態把握を行い、令和5年度の事業展開のための基礎資料の作成を行いました。

また、地域においてはコロナ禍で地区福祉懇談会が開催できない地区があるなど活動に制約はありました、「ボランティア・市民活動の推進」では情報の提供を行うとともに活動への参加、ボランティア保険の加入促進を図り若者世代を対象とした高校生ボランティア講座を開催し、その育成を図りました。

「福祉サービスの利用支援」においては、複数の要因が絡み合い、既存の制度やサービスでは解決が困難な地域課題の解決に向け、福祉、医療ほか様々な分野から相談支援包括化推進員として参加をいただきながら重層的支援体制整備事業を実施し、あらゆる相談に対応する支援体制の構築に取り組みました。

また、世帯の課題解決については地域福祉コーディネーターが対応し、抱えている課題を解きほぐし、それぞれの課題ごとに適切な制度・機関につなげるとともに、その世帯の課題解決に携わる機関、団体同士もつなぎ、世帯全体の状況を共有しながら支援にあたる体制づくりに取り組みました。

そのほか、民生委員や地域住民の協力の下、地域とつながるための取り組みを行うなど、行政機関、関係団体、市民等と連携を図りながら支援ネットワークの一翼を担ってきました。

加えて、地域社会で自立した生活を送れるよう、福祉サービスの情報提供や日常生活自立支援事業の利用促進を図り、認知症高齢者や障がい者等の権利擁護や福祉サービスの利用支援を実施したほか、生活福祉資金貸付事業においては、新型コロナウイルスの影響を受けた「新たな貧困層」への特例緊急貸付、償還猶予などの対応を行い、継続的な支援を実施しました。

「介護保険事業サービスの推進」については、新型コロナウイルス感染症に各事業所が感染防止策を講じ、高齢者等がその能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、利用者本位の介護サービスの提供に努めました。

なお、コロナ禍で利用者の定着が不安定なことにより一部の事業所の収入が伸び悩みましたが、介護保険制度のベースアップ等支援加算を算定し、介護職員の処遇の向上を図り、さらに質の高いサービス提供体制を整えたことなどにより、盛岡駅西口介護サービス事業所及び月が丘介護サービス事業所において黒字の経営となりました。

「効果的、効率的な業務執行と職員の育成」については、各事業の効果等について検討し、必要な改善を行うとともに、職員研修については新型コロナウイルス感染拡大抑止の観点から、内部・外部研修を効率的に活用し、社協職員の育成に努めました。

また、「信頼される組織運営」については、近年の本会を取り巻く様々な環境の変化に対応して安定的に事業を継続するため、中期経営計画の策定に着手しました。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、当初の計画に沿った活動が出来なかつた事業がありましたが、社会福祉法人として組織のガバナンスの下、公益性・非営利性を確保するとともに、財務の透明性を図り事業に取り組みました。

2 決算概要

(1) 資金収支計算書

事業活動による収支の収入決算額は予算額に対して 4,943,329 円 (0.7%) 少ない 698,249,671 円となり、支出決算額は予算額に対して 17,718,820 円 (2.5%) 少ない 696,398,180 円となりました。施設整備等による収支の収入決算額は予算計上していませんでしたが 230,000 円となり、支出決算額は予算額に対して 355 円少ない 5,884,645 円となりました。その他の活動による収支の収入決算額は予算額に対して 7,964 円少ない 30,324,036 円となり、支出決算額は予算額に対して 635,193 円 (3.1%) 少ない 19,563,807 円となりました。

この結果、当期資金収支差額（収入決算額と支出決算額の差）合計は 6,957,075 円となり、これに前期末支払資金残高 147,642,680 円を加えた 154,599,755 円が当期末支払資金残高（翌年度繰越額）となりました。

(2) 事業活動計算書

サービス活動増減の部の収益は令和 3 年度に対して 38,284 円少ない 691,933,832 円となり、費用は 4,635,610 円 (0.7%) 少ない 697,303,121 円となりました。サービス活動外増減の部の収益は受入研修収益等が増収となり令和 3 年度に対して 221,579 円 (21.4%) 多い 1,257,567 円となり、費用は令和 3 年度に続き 0 円となりました。特別増減の部の収益は賞与引当金戻入益が少なかったことから令和 3 年度に対して 1,114,690 円 (81.4%) 少ない 254,357 円となり、費用は国庫補助金等特別積立金の積み立てが無かったことから令和 3 年度に対して 11,272,667 円 (98.7%) 少ない 151,249 円となりました。

この結果、当期活動増減差額（収益と費用の差）は△4,008,614 円となり、前期繰越活動増減差額 242,759,588 円を加えた当期末繰越活動増減差額は 238,750,974 円となりました。これに他の積立金取崩額と積立額の差額となる 5,590,586 円を加えた 244,341,560 円が次期繰越活動増減差額となりました。

(3) 貸借対照表

資産の部について、流動資産は令和 3 年度に対して 5,887,335 円 (2.5%) 多い 237,818,357 円（うち短期貸付金 300,000 円）となりました。固定資産は、令和 3 年度に対して 27,977,528 円 (3.2%) 少ない 850,261,000 円となりました。

負債の部について、流動負債は令和 3 年度に対して 736,802 円 (0.7%) 少ない 109,599,026 円（うち賞与引当金 26,680,424 円）となりました。固定負債は令和 3 年度に対して 8,088,631 円 (3.4%) 少ない 227,973,550 円となりました。

純資産の部について、基金は投資有価証券及び預金の運用利息により令和 3 年度に対して 60,228 円多い 232,274,585 円となりました。国庫補助金等特別積立金は令和 3 年度に対して 9,316,374 円 (8.7%) 少ない 98,081,221 円となりました。その他の積立金は人材育成基金積立資産及び介護保険基金積立資産の取り崩しにより令和 3 年度に対して 5,590,586 円 (3.1%) 少ない 175,409,415 円となりました。

この結果、次期繰越活動増減差額（資産と負債及び純資産の差）は 244,341,560 円となりました。

第2 法人運営

1 正副会長会議

開催年月日	内 容
第1回 令和4年5月25日	第1回理事会に付議する案件について
第2回 8月5日	第2回理事会に付議する案件について
第3回 12月1日	第4回理事会に付議する案件について
第4回 令和5年3月9日	第5回理事会に付議する案件について

2 理事会

開催年月日	内 容
第1回 令和4年6月2日	報告第1 寄附金について 報告第2 令和3年度債券運用について 報告第3 評議員を関係団体等委員へ推薦することに係る専決処理について 報告第4 令和3年度岩手県共同募金会盛岡市共同募金委員会事業報告及び決算について 議案第1号 経理規程の一部改正について 議案第2号 令和3年度事業報告について 議案第3号 令和3年度収支決算について 議案第4号 令和4年度第一次補正予算について 議案第5号 第61回盛岡市社会福祉大会の開催について 議案第6号 常務理事の選定について 議案第7号 評議員選任候補者の推薦について 議案第8号 評議員選任・解任委員の選任について 議案第9号 評議員選任・解任委員会の招集について 議案第10号 評議員会の招集について
第2回 8月19日	報告第5 会長及び常務理事の職務執行状況について 報告第6 寄附金について 報告第7 理事を関係団体等委員へ推薦することに係る専決処理について 報告第8 第61回盛岡市社会福祉大会の内容変更について 議案第11号 諸規程の一部改正について 議案第12号 中期経営計画（第1期）策定要綱の制定について 議案第13号 令和4年度歳末たすけあい運動配分計画について
第3回 10月14日	議案第14号 会長の選定について
第4回 12月8日	報告第9 寄附金について 報告第10 理事を関係団体等委員へ推薦することに係る専決処理について 報告第11 中期経営計画策定に係る進行状況について 報告第12 介護保険サービス事業運営状況について

開催年月日	内 容
第4回 12月8日	議案第15号 令和4年度歳末たすけあい運動配分事業の実施について
	議案第16号 令和4年度第二次補正予算について
	議案第17号 評議員選任候補者の推薦について
	議案第18号 評議員選任・解任委員会の招集について
	議案第19号 評議員会の招集について
第5回 令和5年3月17日	報告第13 会長及び常務理事の職務執行状況について
	報告第14 寄附金について
	報告第15 理事を関係団体等委員へ推薦することに係る専決処理について
	報告第16 児童館指定管理者の再指定について
	報告第17 中期経営計画策定に係る進行状況について
	議案第20号 役員等賠償責任保険契約について
	議案第21号 インターネットバンキング利用規程の制定について
	議案第22号 諸規程の一部改正について
	議案第23号 令和4年度第三次補正予算について
	議案第24号 令和5年度事業計画について
	議案第25号 令和5年度収支予算について
	議案第26号 令和5年度債券運用計画について
	議案第27号 盛岡駅西口介護サービス事業所所長の選任について
	議案第28号 評議員会の招集について

3 評議員会

開催年月日	内 容
第1回 令和4年6月24日	報告第1 令和3年度岩手県共同募金会盛岡市共同募金委員会事業報告及び決算について
	報告第2 経理規程の一部改正について
	報告第3 第61回盛岡市社会福祉大会の開催について
	議案第1号 令和3年度事業報告について
	議案第2号 令和3年度収支決算について
	議案第3号 令和4年度第一次補正予算について
	議案第4号 理事等の報酬に関する規程の一部改正について
第2回 12月22日	報告第4 経理規程の一部改正について
	議案第5号 令和4年度第二次補正予算について
第3回 令和5年3月29日	報告第5 インターネットバンキング利用規程の制定について
	報告第6 諸規程の一部改正について
	議案第6号 令和4年度第三次補正予算について
	議案第7号 令和5年度事業計画について
	議案第8号 令和5年度収支予算について

4 評議員選任・解任委員会

	開催年月日	内 容
第1回	令和4年6月9日	評議員の選任について
第2回	12月13日	評議員の選任について

5 監査・出納調査

実施年月日	区分		内 容
令和4年5月19日	決算監査 出納調査	監 事	令和3年度事業及び決算について 令和4年1月～3月分
8月8日	出納調査	監 事	令和4年4月～6月分
11月25日	出納調査	監 事	令和4年7月～9月分
令和5年2月14日	出納調査	監 事	令和4年10月～12月分

6 中期経営計画策定に向けた取り組み（令和5年度策定予定）

実施年月日	内 容	主な参加対象
令和4年8月19日	中期経営計画策定（第1期）要綱制定	
9月9日	中期経営計画勉強会	検討委員及び作業チームメンバー
9月14日	第1回作業チーム会議	作業チームメンバー
9月26日	第1回検討委員会	検討委員
～9月30日	第1回職員アンケート	常勤職員全員
～10月7日	現状分析	事業担当職員
10月14日	第2回作業チーム会議	作業チームメンバー、県社協和山アドバイザー
10月27日	第2回検討委員会	検討委員
11月14日	第3回作業チーム会議	作業チームメンバー、県社協和山アドバイザー
11月14日～25日	職員説明会（全6回）	常勤職員
11月29日	第3回検討委員会	検討委員
11月24日～12月14日	職員懇談会（全6回）	所属長を除く常勤職員
12月14日	第4回作業チーム会議	作業チームメンバー、県社協和山アドバイザー
12月26日	第4回検討委員会	検討委員
～令和5年1月13日	第2回職員アンケート	常勤職員全員
1月13日	第5回作業チーム会議	作業チームメンバー、県社協和山アドバイザー
1月27日	第5回検討委員会	検討委員
2月14日	第6回作業チーム会議	作業チームメンバー、県社協和山アドバイザー
2月21日	第2回アンケート結果報告	常勤職員全員
2月27日	第6回検討委員会	検討委員
3月14日	第7回作業チーム会議	作業チームメンバー、県社協和山アドバイザー
3月29日	第7回検討委員会	検討委員

第3 地域福祉活動の推進

1 地域福祉活動計画の推進

第2期地域福祉課活動計画（平成28年度～令和7年度）に基づき各重点項目への取り組みを行い、課題への取り組みを行った。

2 地域福祉活動の支援

(1) 地域福祉推進会活動の支援

① 地域福祉推進会活動費・事務費の助成

2,144千円

地区福祉推進会が主体的に行う、地域福祉推進のための調査、関係団体・機関との連絡調整、地区住民への福祉啓発活動等に要する活動費及び運営事務費に対して助成した。

〔地区推進会助成基準（1推進会当たり）〕

区分	2,000世帯未満	4,000世帯未満	4,000世帯以上
活動費助成	24,000円	32,000円	40,000円
事務費助成	24,000円	32,000円	40,000円
合 計	48,000円	64,000円	80,000円

② ふれあいシルバーサロン事業

4,215千円

ひとり暮らし高齢者等が、地域住民とのふれあい活動を通して、健康を保持し生きがいを高められるよう、地区福祉推進会が行う座談会・給食会の開催、地域ボランティアの組織化や高齢者の日常生活支援、伝承遊びやスポーツ交流会等の世代間交流活動について支援した。また、高齢者や地域住民が自らの健康管理や在宅介護に関する技術を習得する機会となる取り組みの促進を図った。

ア 開催状況

事業名	開催地区	開催回数	参加者数（人）		
			高齢者	その他	合計
1 ふれあい給食会事業	22	58	1,837	983	2,820
2 ふれあい座談会事業	19	53	1,517	769	2,286
3 ボランティア活動事業	24	542	4,364	3,589	7,953
4 世代間交流事業	23	194	920	2,596	3,516
5 介護教室事業	29	36	685	395	1,080
6 医療保健講座事業	24	26	597	322	919
合 計	141	909	9,920	8,654	18,574

※5及び6は盛岡市委託事業

イ ボランティア活動事業の主な活動内容

公共施設清掃（公園、歩道等）、草刈り、草取り（公園、公共施設等）、配食サービス、除雪活動、ミニデイサービス（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、個別訪問によるメッセージカード等の配布等を通じた見守り、安否確認やコミュニケーション機会の創出等の対応も含む）

ウ 世代間交流事業の主な活動内容

ゲートボール交流教室、シャッフルボード交流会、三世代交流卓球、焼き芋会、餅つき大会、ひなまつり会、郷土芸能教室、園児との交流等（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着等の感染予防対策を行う他、食品等は持ち帰りとする等の対応にて開催。）

③ シルバーメイト事業

3,575千円

住み慣れた地域で安心して自立した生活ができるよう、おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯等を対象に、市内地区福祉推進会等が共助活動の一環として安否確認や声かけなどの見守り活動を行った。

令和5年度から見守り活動の方法等を一部変更することとしており、各地区で開催する地区研修会等において事業説明や意見交換等を実施した。

シルバーメイト事業実施状況（令和5年3月31日時点）

地区福祉推進会名	シルバー(人)	メイト(人)
西厨川	24	29
北厨川	10	18
本宮	9	16
築川	7	20
中野	62	60
つなぎ	4	19
青山	15	28
仁王	7	6
米内	19	21
杜陵	12	27
城南	24	40
東厨川	95	90
仙北	16	28
山岸	24	24
桜城	51	75
太田	15	36
緑が丘	40	65
上田	62	74
大慈寺	41	13
松園	13	21
加賀野	7	6
見前	10	10
津志田	4	1
乙部	15	14
飯岡	19	15
永井	2	22
みたけ	32	47
土淵	7	44
巻堀姫神	32	13
好摩	17	27
渋民	5	1
玉山薮川	40	31
合計	740	941

(2) 地域支え合いマップ作成・ふれあいサロン支援

高齢者や障がい者等が住み慣れた地域で、安心・安全に生活できるよう、一人暮らし高齢者等の災害時要援護者を地図上に掲載する「地域支え合いマップ」の作成研修会や防災体験学習について支援を行った。

① 地域支え合いマップ作成支援

ア マップ作成更新支援(1町内会)

1町内会よりマップ更新支援の依頼を受け、資料作成等を行った。

イ 研修会・防災グッズ作成体験等の開催支援 (1団体)

市内小学校1校にて「身近なもので作る防災グッズ」について講話を行った。

(3) ふれあいのまちづくり事業（玉山地域）

440千円

① 福祉相談活動

玉山総合福祉センターにおいて次のとおり専門家による福祉・生活課題に関する相談会を実施した。

相談件数は、令和3年度として比較して241%増加した。

区分	相談員	回数	相談者
法律相談	弁護士	年3回 (7月・9月・11月)	8名
相続・登記相談	司法書士	年1回 (2月)	5名
人権・生活相談	人権擁護委員	月1回 (第2水曜日)	7名
一般相談	職員	月曜日～金曜日	43名
相談者数合計			63名
相談件数			63件

② チャイルドシートの貸出し

6歳未満児のいる世帯へチャイルドシート（ベビー、チャイルド、ジュニア）を貸し出した。

種類	保有台数	貸出台数
ベビーシート	42	8
チャイルドシート	49	18
ジュニアシート	38	3

③ 除雪機の貸出し

ひとり暮らし世帯等の除雪活動を支援するため、玉山地域2自治会（舟田2自治会、馬場状小屋自治会）へ除雪機を貸し出した。

④ ふれあいサポートバンク

介護保険サービス以外の支援を行うサービスとして、利用会員と協力会員間による家事支援の利用は1件であった。

○利用会員登録者 14名

○協力会員登録者 14名

○利用提供件数 1件

○提供時間数 3時間

(4) I C Tを活用した見守り事業

岩手県社会福祉協議会が岩手県立大学と連携のもとに開発し運用する情報通信技術を活用した「いわて“おげんき”みまもりシステム」に、当協議会が「“おげんき”みまもりセンター」として一人暮らし高齢者等の見守りを行った。

みまもりセンターでは、地区福祉推進会、民生児童委員、町内会・自治会等の協力を得ながら地域住民の「みまもり協力者」が38人の一人暮らし高齢者等の安否確認を毎日行うとともに、孤立を防止し安心して毎日の生活を送られるよう支援した。

○実施地区及び登録者数

地区	桜城	米内	上田	松園	西厨川	仙北	みたけ 厨川	本宮	山岸	仁王	青山	河南	城南	緑が丘	津志田	合計
人数	3	1	2	7	1	2	1	8	3	1	3	1	2	2	1	38

3 地域づくりに向けた支援

(盛岡市委託事業 重層的支援体制整備事業 一部)

8,290千円

地域における社会的孤立の発生、深刻化を防止するため、住民同士が出会い参加することのできる場や居場所づくりを推進し、支えあう関係性を育む活動を行った。

(1) 地域づくり事業（令和4年度新規）

① 調査研究事業

市内の相談支援機関（1,015機関）を対象に、地域の福祉ニーズアンケート調査を実施し、支援機関が捉える制度外のニーズおよび多機関（多職種）ネットワークの現況を把握した（回答率11.1%）。

② サロン活動支援

① 令和4年度ふれあい・いきいきサロン活動交流会

・期 間：令和4年6月21日（火）13時30分～15時

・会 場：盛岡市総合福祉センター4階 講堂

・内 容：サロン活動発表、情報提供（助成金、企業の社会貢献事業等）

・参加者：71名

② サロン活動支援プロジェクト「サロン de お買い物」（令和4年度新規）

サロン世話人と移動販売業者とのつなぎ支援を社会福祉協議会が行い、サロン世話人の負担軽減を図り、屋外での移動販売を行い、感染予防に配慮した新たな取り組みを通じサロン再開に向けた支援を行った。

4 高齢者いきがい事業等の支援

高齢者の生きがい活動について、関係団体とともに開催した。

(1) 老人スポーツ祭典・芸能大会の支援

高齢者の生活を健康で生きがいのあるものにするため、老人クラブ連合会および市と共に開催している老人スポーツ祭典および老人芸能大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

① 盛岡市老人スポーツ祭典

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止

② 盛岡市老人芸能大会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止

(2) 市民福祉茶会

盛岡茶道協会との共催により70歳以上の高齢者を対象として参加費割引券を配付した。新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じ、第1回から第3回は盛岡市中央公民館にて開催し、第4回は中止、第5回および第6回は杜陵老人福祉センターで開催した。児童対象の「ふれあい交流福祉茶会」は感染リスクに配慮し、中止とした。

5 児童の育成支援

ひとり親家庭、放課後児童や子ども会の健全育成を関係機関等と連携を図りながら実施するとともに、児童・生徒の福祉教育を行った。

(1) 児童福祉週間運動・支援

29千円

5月5日から5月11日までを中心とした児童福祉週間に、盛岡市子ども会育成会連絡協議会と共に「歩け歩け運動」を実施し、児童の交流を図った。

また、児童の健全育成を目的に講演会を開催し、盛岡市子ども会育成会連絡協議会の会員のほか民生委員や児童委員が参加した。

① 第50回歩け歩け運動（共催 盛岡市子ども会育成会連絡協議会）

- ・期日 令和4年5月5日
- ・会場 高松の池～愛宕山山頂
- ・参加者 70名

② 児童福祉講演会（共催 盛岡市民生児童委員連絡協議会・盛岡市子ども会育成会連絡協議会）

- ・期日 令和4年5月14日
- ・会場 盛岡市総合福祉センター 4階講堂
- ・講師 岩手県盛岡東警察署 生活安全課長 大槻 勝 氏
- ・演題 「児童を取り巻く環境と現状について」
- ・参加者 75名

(2) 児童館の管理運営事業（盛岡市指定管理者指定事業）

72,966千円

玉山地域に設置する盛岡市立児童館5館の指定管理者として、放課後及び学校休業日における児童の健全な遊びと幼児の保育を通して児童の健全育成に努めた。令和3年度と比較し、登録児童数は0.1%、利用者数は0.2%それぞれ減少した。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症による小学校等の休校に合わせて児童館の開館日数等の調整を図った。感染防止のため、指定管理料に感染対策費の加算措置を受け、マスクや消毒液及び空気清浄機等の購入を行い、児童館における感染対策を実施した。

また、盛岡市が行う「児童福祉施設等職員向け新型コロナウイルス感染症定期検査事業」により、児童館従事職員がPCR検査を受検し、施設を利用する児童への感染拡大防止に努めた。

- ・児童館（5施設） 3回実施 延べ75名受検

① 運営児童館

児童館名	運営区分	所在地	電話番号
巻堀児童館	幼児・学童混合保育型	盛岡市巻堀字巻堀101-1	019-682-0228
日戸児童館	学童保育型	盛岡市日戸字市坪25-1	019-685-2433
好摩児童館	学童保育型	盛岡市好摩字野中69-85	019-682-0208
生出児童館	幼児・学童混合保育型	盛岡市下田字仲平66-2	019-683-2088
渋民児童館	学童保育型	盛岡市渋民字鶴塚103	019-683-3020

② 職員数（単位：人）

職名	巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計
館長	1	1	1	1	1	5
主任児童厚生員	1	0	0	0	0	1
児童厚生員	0	0	0	0	0	0
児童厚生員（嘱託）	1	1	2	2	2	8
児童厚生員（非常勤）	3(2)	3	5(3)	1(1)	4	16(6)
合計	6(2)	5	8(3)	4(1)	7	30(6)

※（）内は児童厚生員（非常勤職員）の他館との兼務者数

③ 運営実績

ア 開館時間

区分	月曜日～金曜日	土曜日	学校休業日
幼児型	8:00～18:00	8:00～12:00	—
学童保育型	10:30～19:00	8:00～18:00	8:00～19:00

※ 休館日：日曜日、国民の祝日・休日、年末年始

イ 登録児童数（単位：人）

区分	巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計
幼児 年少	0	-	-	0	-	0
年中	0	-	-	0	-	0
年長	0	-	-	0	-	0
計	0	-	-	0	-	0
学童 1年生	1	1	21	2	37	62
2年生	1	3	26	1	33	64
3年生	1	1	24	2	21	49
4年生	2	4	5	6	18	35
5年生	5	3	5	4	17	34
6年生	6	5	7	4	10	32
計	16	17	88	19	136	276
合 計	16	17	88	19	136	276

ウ 開館日数・延べ利用者数

区分	巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計
開館日数 (日)	281	257	293	290	288	
利用者数 (人)	幼児・学童	2,880	3,142	15,318	3,464	20,774
	一般	42	123	313	221	91
	合 計	2,922	3,265	15,631	3,685	20,865
※ 一般：未登録幼児・学童、中学生、高校生、父母会、老人クラブ等						

エ 年間活動実績

月	児童の活動	参加者数 (人)						父母の会活動
		巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計	
4	入館を祝う会 清掃ボランティア	12	17	61 38	18	120 33	228 71	入館式 父母の会役員会
5	こどもの日お祝い会 農園作業 地区運動会(参加) ウォークラリー・ゲーム大会 自然体験 体育教室 子どもの日茶会 交通安全教室	10 7	17	70 15 無	16	中止 33	97 38 0 中止 90	父母の会役員会 農園作業 地区運動会(開催無し)
6	親子遠足 体験学習(講座・野外活動等) お茶会	中止			中止 19	中止	中止 19	親子遠足(中止) 父母の会役員会 児童館運営委員会
7	七夕お楽しみ会 夕涼み会(ゲーム大会) 児童館・ミニミニ夏祭り(交流) 流しそうめん大会 ナイトウォークラリー スポーツ教室 学童交流会	13 中止 13	17 17	74 51 101 12 無	0 19 中止 19 0	129 中止 中止 中止 中止	216 19 17 100 101 12	父母の会役員会 夕涼み会 夏祭り 園庭草取り
8	お泊り会 体験学習(自然体験・社会見学等) バザー お話し会 教室(啄木かるた) プール教室(ゆびあす) 施設訪問 キッズクッキング	中止 中止 中止 中止 中止 中止		60 77 118 27	中止 45 中止 10		60 77 118 72	父母の会役員会 文化祭作品制作 バザー(中止) 施設訪問(中止)

月	児童の活動	参加者数(人)						父母の会活動
		巻堀	日戸	好摩	生出	渋民	合計	
9	世代間交流(行事・運動会・訪問等) 体験学習等 敬老の日プレゼント製作 お月見会 お祭り	16 10 10	17 17	66	無 19 15	中止 121	173 108 10	体験学習等
10	体験学習(リンゴ狩・社会学習等) 世代間交流等(収穫祭・グランドゴルフ等) お月見会 施設訪問 お茶会	中止	中止 17	72 66	中止 中止 中止	中止 中止	72 17 66	合同文化祭
11	体験学習 体育教室(親子リトミック教室等) 勤労感謝プレゼントづくり お茶会	16 延期	中止 17	7 35 83	中止 19 15	119	7 35 254 15	父母の会役員会 親子軽スポーツ
12	クリスマス会 施設訪問 お楽しみ会(昼食会) お茶会	16 14	17 中止	59 48 50	中止 中止	108 中止	200 4 48 64	父母の会役員会
1	新春お楽しみ会 世代間交流会(水木団子他) 体験活動(スポーツ等) 段ボールハウス製作 そろばん・クッキング・かるた等 伝統文化体験教室	14 11 中止	17 中止 中止	31 中止 中止 82 46 23	7 中止 中止 5	119 20 34	188 11 20 87 80 23	世代間交流会
2	節分・バレンタイン・お楽しみ会 世代間交流(節分等) お茶会	47	17 中止 17	193	35	99	391 17	父母の会役員会 児童館運営委員会
3	ひな祭り会 お別れ会(修了パーティー) ひなまつりお茶会 ビリヤード教室 ダンボールハウス製作	14 15	17 17 中止	中止 54 14	16 19 5	中止	47 51 54 14 5	父母の会役員会 父母の会総会

※ 毎月：お誕生日会、映画会

※ 隨時：避難訓練、交通安全教室、一輪車検定、縄跳び検定、クリーン活動、発育測定、花植え等

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止もしくは内容変更をした行事がある

(4) 学童クラブの管理運営事業(放課後児童健全育成事業)(盛岡市委託事業)

都南こどもの家において、学区内の留守家庭児童の放課後及び学校休業日における保育と健全育成に努めた。

また、新型コロナウイルス感染症への対応として委託元の盛岡市から委託料の加算措置を受け、新型コロナウイルス感染拡大防止及び職員の感染対策を図り事業を推進した。マスクや消毒液等の衛生用品の購入し、換気が悪い密閉空間や密集する場所にならないようにしながら、手洗い手指消毒を徹底して保育を行った。

児童館従事職員と同様に都南こどもの家従事職員がPCR検査を受検し、学童への感染拡大防止に努めた。

・PCR検査受検 3回実施 延べ22名

① 都南こどもの家

11,510千円

- ・所在地 盛岡市津志田14-20
- ・電話番号 019-637-0602
- ・職員配置 所長1名(嘱託)、児童支援員1名(嘱託)、非常勤補助職員6名
- ・開設時間 月曜日～金曜日 11:00～18:00 土曜日・学校休業日 8:00～18:00

※ 休所した日：日曜日、国民の祝日・休日、年末年始

・運営実績

ア 年間開設日数 286日

イ 加入児童数(単位：人)

1年生	2年生	3年生	合計
13	16	12	41

ウ 開設日数・施設利用者数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数 (日)	18	23	26	25	26	24	25	24	24	23	22	26	286
利用者 (人)	364	464	579	495	446	428	473	402	298	394	331	519	5,193

エ 年間活動実績

月	活動方針	実施数行事	参加者数
4	少しずつ新しい環境に慣れよう	15日 新生歓迎会 20日 避難訓練（地震を想定して1年生のみ参加）	14名 9名
5	好きな遊びを楽しもう	2日 プラバン工作、防犯訓練 20日 父母の会総会（新型コロナウイルス感染症対策のため中止） 30日 新聞紙遊び、防犯訓練	6名 22名
6	決まりを守って楽しく過ごそう	3日 父母の会役員会 6~10日 なわとび記録会 20~24日 草取り作業	保護者 5名 15名 保護者 14名
7	班活動に協力し合おう	19~21日 ふれあい週間（保育参観）、作品展 20日 避難訓練（地震を想定） 25日 マラカス作り、ぶんぶんごま作り 27日 割りばし落とし	保護者 8名 20名 12名 7名
8	行事に参加して仲間との交流を深めよう	3日 ミニコンサート 5日 子ども安全教室 9日 かき氷フェス 17日 ドッヂボール大会 18日 お買い物のぞっこ	17名 20名 26名 14名 20名
9	体を動かして遊ぼう	5~9日 草取り作業 13日 避難訓練（火事を想定） 14~22日 反復横とび記録会	保護者 9名 24名 19名
10	みんなでこどもまつりの準備をしよう	7日 父母の会役員会 24日 オカリナ色付け 24日 習字 29日 こどもまつり	保護者 4名 33名 21名 32名
11	いろんなことにチャレンジしてみよう	14~21日 なわとび記録会 25日 避難訓練（火事を想定）	8名 22名
12	行事を通して参加する意味を知ろう	20~22日 スノードーム作り 23日 エアロビクスダンス 28日 大掃除、音楽鑑賞（マザーグース）	23名 10名 17名
1	新しいことにチャレンジしてみよう	6・10日 ドッヂボール大会 12日 ジャンボかるた大会 12日 お買い物のぞっこ 31日 防犯訓練	25名 10名 20名 22名
2	寒さに負けず遊ぼう	3日 節分会	27名
3	自分で考えて行動してみよう	25日 お楽しみ会	20名

6 福祉教育の推進

225千円

(1) 福祉作文・福祉標語コンクール

① 表彰実績

小・中学校の児童生徒が高齢者や障がい者への「優しさ・思いやり・助け合い」の心を養い、福祉への理解と関心を高めることを目的に、福祉作文と福祉標語のコンクールを開催した。各部門の最優秀作品を盛岡市社会福祉大会で表彰を行った。

[最優秀者表彰者]	福祉作文 小学校（低学年・中学年・高学年）、中学校	各1名
	福祉標語 小学校（低学年・中学年・高学年）、中学校	各1名

② 入賞作品集作成

令和4年度から入賞作品集作成にあたり、文字入力ボランティアを募り、高齢者サークル・障がい事業所・大学生や社会人等の一般市民がボランティアとして参加した。

(2) キャップ・ハンディ体験

小・中・高等学校、企業や市民を対象にキャップ・ハンディ体験学習（アイマスク・白杖体験、車いす体験、高齢者の疑似体験）や福祉に関する講話にボランティアや職員を派遣した。また、キャップ・ハンディ体験をサポートする市民ボランティア「ふくしの学びサポートー」を育成し、体験活動の充実を図った。

① 派遣実績

ア 小学校	23校 29回 1,668人 (厨川、本宮、城南、羽場、杜陵、永井、土淵、上田、桜城、大新、青山、津志田、都南東、山王、太田東、東松園、北厨川、向中野、米内、見前南、好摩、渋民、生出)
イ 中学校	4校 4回 353人（大宮、北陵、米内、青松支援学校中等部）
ウ 一般	3団体4回 42人（盛岡地方裁判所、盛岡信用金庫2回、JR東日本メカトロニクス株式会社）

② 用具貸出し件数 5件（生出小学校、零石町社会福祉協議会、ボランティア団体、看護専門学校、民間企業）

③ 市民ボランティア「ふくしの学びサポートー」養成講座（令和4年度新規）

- ・期日：令和4年8月9日（火）10時～11時30分
- ・会場：盛岡市総合福祉センター 4階講堂
- ・参加者：12名（一般市民2名、大学・専門学校生10名）

(3) 赤い羽根共同募金出前講座

令和4年度は外部からの依頼がなかったため、出前講座の実績はなかった。

7 障がい者（児）の支援

障がい者（児）がスポーツ、遊びなどを通して社会参加やボランティア等との交流が促進されるよう、障がい者スポーツ大会開催に際し、ボランティア募集を行い係員派遣の協力をした。

8 ボランティア事業の推進

市民のボランティア活動への参加を促進するため、ボランティアの養成、登録・斡旋、ネットワークづくりへの支援を行うとともに、ボランティア保険の加入やボランティア団体の活動に対して助成を行った。

(1) ボランティアの養成研修

64千円

① 高校生ボランティアスクールの開催

- ・期日 令和4年7月30日～8月6日
- ・会場 盛岡市総合福祉センター、市内2か所
- ・内容 SDGsワークショップ、体験活動（清掃活動、子どもの居場所づくり、がん治療者へのタオル帽子づくり）
- ・参加者 31名

② ボランティア入門講座の開催

- ・期日 令和5年2月26日（日）10時～12時30分
- ・会場 盛岡市総合福祉センター4階 講堂
- ・内容 講話「ボランティアってどんなこと？」、実践報告・パネルディスカッション「私とボランティア活動」
- ・参加者 24名

(2) ボランティアの登録・マッチング

① ボランティアの登録 10,036名

（内訳）個人222名（前年度比 52名増加）、団体114団体9,814名（前年度比 1団体324名減）

② ボランティア活動に関する相談およびマッチング

ア 相談件数 50件

イ 内訳

(内容別) ボランティア団体情報の照会 11 件、個人ボランティアの照会 11 件、イベントボランティアの募集 4 件、

ボランティア活動の照会 11 件、地域連携 1 件、連絡・情報共有 1 件、助成金情報提供 5 件、

ボランティア団体活動運営 3 件、その他 3 件

(相談者別) 一般市民 22 件、ボランティア団体 9 件、福祉団体 4 件、企業 2 件、専門職 7 件、社協 2 件、その他 4 件

ウ マッチング件数 21 件

本相談を通じて、新たに社協とボランティア団体が連携し、アートを通じた居場所づくり「みんなのアトリエ」を試行した（令和 5 年 3 月 1 日、3 月 15 日）。

(3) ボランティア・市民活動ネットワークの推進

378 千円

① 盛岡市ボランティア連絡協議会への活動助成

② 「ぼられんネットかわらばん」(A4 版) の発行

③ ボランティアまつり「ふれあい広場」の開催

・期 日：令和 4 年 10 月 30 日（日）13 時～16 時

・会 場：いわて県民情報交流センター「アイーナ」4 階 県民プラザ、アイーナスタジオ

・内 容：わくわくこどもランド、フラッグアート作成、きらきらステージ、ボランティア体験コーナー等

・参加団体：17 団体

④ ボランティアポスターセッションの開催

・期 間：令和 5 年 2 月 6 日（月）～2 月 12 日（月）

・会 場：クロステラス盛岡 1 階

・参加団体：14 団体

⑤ ボランティア研修会

・期 間：令和 5 年 3 月 4 日（日）13 時～16 時

・会 場：盛岡市総合福祉センター 4 階 講堂

・内 容：SDGs カードゲーム

・参加者：17 名

※東日本大震災スタディツアーや新型コロナウイルス感染症予防により中止とした。

(4) ボランティア保険の加入助成

893 千円

ボランティア活動保険 加入者 7,855 名

保険種別	加入者数	備考
基本	6,692 名	うち 5,952 名助成
天災・地震	646 名	
特定感染症	517 名	

(5) 活動機材の貸出し

ボランティア活動への支援のため、活動団体に対してフライテントを貸し出した（2 件）。

(6) 福祉除雪

ひとり暮らし高齢者や障がい者等、除雪が困難な世帯等からの要請を受けて、福祉除雪協力団体や個人ボランティアが日常生活に支障がある範囲の雪かき活動を行うもので、活動実績は 24 回であった。また、除雪に関する相談などに随時対応し、情報提供を行った。

① 登録状況 協力団体 7 団体、個人ボランティア 4 名

② 相談件数 47 件

(内訳) 事業説明	18 件
有償業者紹介	11 件
ボランティア団体対応	1 件（昨年度と同件数）
個人ボランティア対応	3 件（昨年度比 2 件増）
社協職員対応	20 件（昨年度比 14 件増）

9 福祉団体の育成・支援

3,406千円

全市的範囲で活動する専門別に組織された福祉関係団体（8団体）に対して運営経費の一部を助成することにより、当該団体の育成と活動支援に努めた。

(1) 盛岡市民生児童委員連絡協議会

民生児童委員活動を通じた在宅福祉援助活動、調査、研修等、関係機関との連絡協調のための諸活動への支援

- ・主な事業

- ① 地区会長定例会議（民生児童委員活動について）の開催
- ② 学習会、交流会、研修会の開催
- ③ 調査活動（高齢者世帯調査、在宅介護者調査など）の実施

(2) 盛岡市子ども会育成会連絡協議会

市内子ども会育成活動への指導や児童福祉の向上のために行う諸活動への支援

- ・主な事業

- ① 盛岡市子ども会スポーツ大会
- ② 盛岡市子ども会活動交流会の開催
- ③ 清掃奉仕活動の実施
- ④ 盛岡市子ども会育成者研修会の開催
- ⑤ 盛岡市子ども会議の開催
- ⑥ 盛岡市子ども会育成会活動交流研修会の開催

(3) 盛岡市保育所協議会

園児の保育に関する調査・研究、職員研修、関係機関との連絡協調への支援

- ・主な事業

- ① 職員研修の実施
- ② 教養講座、永年勤続伝達式の開催
- ③ 広報紙の発行

(4) 盛岡市身体障害者協議会

身体障がい者の福祉向上のために行う諸活動への支援

- ・主な事業

- ① 研修会の開催
- ② 敬老会等の親睦交流
- ③ 会員とボランティアによるレクリエーション（スポーツ等）の実施

(5) 盛岡市保健推進員協議会

市民の健康増進活動及び子育て支援活動等健康づくりに関する研修等開催事業

- ・主な事業

- ① 健康相談・健康教室開催支援など保健事業の推進
- ② 献血事業の推進協力
- ③ 研修会等実施

(6) 盛岡市老人クラブ連合会

市内老人クラブの指導と高齢者福祉向上のために行う諸活動への支援

- ・主な事業

- ① 清掃奉仕活動
- ② 高齢者相互の友愛（集い）活動、子どもの見守り活動への取り組み
- ③ クラブ会員学習会、研修会、交流懇談会の開催
- ④ 高齢者パソコン同好会への支援

(7) 盛岡市手をつなぐ育成会

知的障がい者・児が「地域で共にくらす」ための福祉サービスの充実のために行う諸活動への支援

- ・主な事業

- ① 新成人への贈答品送付事業、研修会、茶話会の開催

- ② 相談支援事業実施等
- ③ チェアヨガ体験会、絵を楽しもうの会の開催

(8) 盛岡市学童保育連絡協議会

市内の学童クラブ指導員の連携、保育・指導内容の研究、研修等への支援

- ・主な事業

- ① 各学童クラブへの備品整備支援の実施
- ② 指導員部会研修会の開催

10 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動への協力

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動に協力し、次のとおり災害見舞金及び激励金等の給付や地域福祉コーディネート活動事業では支援生活必需品の支給等を行った。

(1) 小規模災害被災者見舞金

住居の火災による被災のあった世帯に対し、次のとおり見舞金を給付した。

災害名	世帯数	金額
住居火災	7	80,000 円

(2) 歳末たすけあい募金運動寄付金の給付

歳末たすけあい運動への寄付金を生活困難世帯に給付した。

- ・在宅生活困難世帯

給付先	件数	金額
重度心身障がい児者世帯	68	748,000 円
寝たきり高齢者介護世帯	8	88,000 円
認知症高齢者介護世帯	5	55,000 円
ひとり暮らし高齢者世帯	116	812,000 円
高齢者夫婦世帯	10	70,000 円
母子世帯	418	2,926,000 円
父子世帯	19	133,000 円
母子・父子世帯への図書カード配布	437	1,056,000 円
生活困難世帯	219	1,533,000 円
災害被災世帯	2	14,000 円
合 計	1,302	7,435,000 円

(3) 生活困窮世帯支援生活用品等支給事業

地域福祉コーディネート活動における生活困窮世帯に対し、カセットコンロ等の生活用品を給付のほか、住居清掃等に要する消毒液や洗剤やゴミ袋等を支給した。

11 地区福祉懇談会の開催

14千円

第2期地域福祉活動計画を推進するため5地区で地区福祉懇談会を開催し、地域課題の解決に向けた活動について意見交換を行った。

なお、仁王地区、好摩地区の2地区は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止した。

(1) 地区福祉懇談会

地区	期日	場所	参加者	テーマ
東厨川	7月6日	厨川老人福祉センター	15名	盛岡市社協の相談事業について
津志田	9月22日	見前地区公民館	21名	各町内における見守りについて
仙北	10月7日	仙北地区活動センター	37名	仙北地区防災計画(案)について 仙北地区における防災福祉マップについて
土淵	10月26日	土淵地区活動センター	27名	高齢者の見守りについての地域課題
渋民	1月27日	玉山総合福祉センター	21名	高齢化社会における生活支援について ～自治会ができる生活支援とは

第4 生活支援サービスの推進

1 地域福祉コーディネート活動

100千円

生活困窮や引きこもり、ゴミ屋敷、不登校などの個別課題や地域課題解決に向けて相談対応を行い、関係機関等と連携して取り組みを進めた。新規相談件数は429件で、月平均36件であった。

また、盛岡市、フードバンク岩手と協働実施の「こども応援プロジェクト」などを通じて、生活困窮のひとり親世帯へのアウトリーチを基本とした相談対応を行い、各種制度へ繋ぐとともに行政への支援要請や関係相談機関、民生委員等と連携しながら課題解決への取り組みを行った。

○相談者・相談件数

区分	件数
新規相談者数	429
新規相談世帯数	244
対象者の性別	
(内訳)	
男	185
女	204
不明・その他	40
新規相談者の年代	
(内訳)	
0~19歳	37
20~29歳	16
30~39歳	19
40~49歳	45
50~59歳	53
60~64歳	18
65歳以上	156
不明	85
相談方法(世帯数)	244
(内訳)	
電話	188
来所	44
出先・口頭	7
手紙	0
電子メール	5

区分	新規件数	延べ件数
相談対象数	429	3,704
(内訳)		
高齢者	156	836
身体障がい者	9	72
精神〃	47	509
知的〃	8	116
児童	27	788
一般・その他	182	1,383
相談内容件数	625	7,023
(内訳)		
病気	55	304
けが	4	21
障がい(手帳有)	33	297
障がい(疑い)	15	303
自殺企図	1	30
その他メンタルヘルス	62	684
住まい不安定	13	151
ホームレス	8	41
経済的困窮	63	642
債務	15	310
家計管理の問題	29	715
就職活動困難	13	152
就職定着困難	9	97
生活習慣の乱れ	4	99
社会的孤立	31	461
家族関係	40	509
介護	17	65

(内訳)	区分	新規件数	延べ件数
	子育て	10	171
	不登校	0	37
	非行	0	50
	中卒・高校中退	0	2
	ひとり親	5	96
	DV・虐待	11	40
	外国籍	0	0
	刑余者	2	6
	コミュニケーションが苦手	11	325
	本人の能力課題	20	577
	被災	0	17
	ごみ屋敷	15	217
	権利擁護	10	21
	近隣トラブル	16	261
	地域課題	2	22
	問い合わせ	31	0
	その他	80	300

2 重層的支援体制整備事業（盛岡市委託事業）

35,894 千円

改正社会福祉法において、「多機関の協働による包括的相談支援体制構築事業」から「重層的支援体制整備事業」に改称され、令和3年度の「移行準備事業」を経て令和4年度より本格実施となった。

盛岡市の第2期盛岡市地域福祉計画における地域トータルケアシステムの構築を実現するため、既存の制度を活用しながら、福祉・保健・医療の分野横断的なネットワークと相談支援体制の構築、また盛岡市社会福祉協議会の第2期地域福祉活動計画における解決しにくい課題への対応を地域福祉コーディネーターが担い、18名の相談支援包括化推進員と連携し個別支援を中心にアプローチを行った。

また、“住まいる”プロジェクトやBook and Bookenergy in Morioka を参加支援事業に位置付け、社会参加のきっかけづくりを行った。

① 事業内容

項目	内容
まるごと推進会議	重層事業全体の実施状況の評価等を行う。相談支援包括化推進員、盛岡市各課、関係機関等が参加 5月、10月、2月の3回実施
よりそい会議	個別ケース会議（本人同意あり）。13回実施、12ケース
支援会議	個別ケース会議（本人同意なし。社会福祉法106条の6に依り開催）。10回開催、9ケース
困りごとまるごと無料相談会	多分野の専門家による出張相談会。開催地区を変えながら4回（6月、8月、11月、1月）実施し46件の相談に対応
参加支援事業	○Book and Bookenergy in Morioka 寄付いただいた本の仕分け、再販売。（1時間250円） ・盛岡市総合福祉センター会場（21回 273名） 毎月第1、3水曜日 10時～15時 ・となんカナンサテライト（10回 19名） 毎月第2水曜日 13時～15時 ・本の回収作業（2回 3名）

項目	内容
参加支援事業	○ “住まいる” プロジェクト ゴミ屋敷状態の家の片づけとサービス導入や社会的なつながりの回復を併せて行う活動。 ・3回（3名）
	○ウエスづくり（川上塗装工業㈱との連携） 川上塗装工業㈱が実施しているSDGsの取り組みに参加。（1kg 100円） ・盛岡市総合福祉センター（3回、9名、24kg）
	○ひきこもり当事者団体が実施する催しへの協力 築川地区でおこなっている畑作りなど、当事者同士や地域住民との交流等、社会とつながる活動の支援。 (畑作業11回、そばの収穫手伝い2回、そば打ち体験2回)
アウトリーチ事業	年間437件。 アウトリーチすることの多い類別： メンタルヘルス 154件、社会的孤立 142件、ゴミ屋敷 72件、コミュニケーションが苦手 66件、近隣トラブル 62件

② 分科会の実施

分科会	回	内容
金銭管理分科会	3回	金銭管理制度の利用につながるまでの間の支援について検討。
ひきこもり分科会	2回	ひきこもり支援の現状把握のため、関係機関と当事者にアンケートを行う。
シェルター分科会	2回	盛岡市で実現可能なシェルターのかたちを検討。
C SW構想分科会	2回	C SW配置人數目標値に近づけるためのアクションの検討。

3 心配ごと相談

市民が抱えているさまざまな問題について、心配ごと相談所相談員が広く相談に応じ、その問題解決のための助言を行った。主に、中央相談室（盛岡市総合福祉センター）では精神保健、家族、高齢者福祉等に関する相談、都南相談室（市役所都南総合支所）では人権・法律に関する相談に応じた。

相談件数は、令和3年度と比較して家族に関する相談が21.3%増加し、また、相談項目に当てはまらない「話を聞いてほしい」等というその他の相談が増加した。年齢別では、30～39歳、70～79歳、80歳以上の相談が増加し、全体としても15.5%増加した。同じ方が複数回相談室を利用している傾向が見られた。

- (1) 中央相談室 年間開催日数 240日 開設日及び時間 月曜日～金曜日 10時～16時
- (2) 都南相談室 年間開催日数 12日 開設日及び時間 毎月 第3金曜日 10時～16時

① 事項別相談件数

相談事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	合計
	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・衛生	医療	精神保健	人権・法律	財産	事故	児童福祉・母子保	教育・青少年	心身障がい者児童福祉	母子・父子福祉	高齢者福祉	苦情		
中央相談室	7	0	1	12	57	2	7	2	1	264	7	5	0	0	1	1	0	19	0	216	602
都南相談室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	
合計	7	0	1	12	57	2	7	2	1	264	40	5	0	0	1	1	0	19	0	216	635

※ 相談事項の20「その他」は、話を聞いて欲しい、寂しい等

② 事項別相談援助活動件数

事項別	中央 相談室	都 南 相談室	合計	事 項 别	中央 相談室	都 南 相談室	合計
A. 解決終了	586	33	619	E. 社協による援助実施			
B. 相談継続(相談のみの状態で継続する場合)	1	0	1	E-1 相談員・専門援助員	0	0	0
				E-2 福祉活動専門員(又は類似の業務を行う者)	0	0	0
				E-3 ボランティア活動	0	0	0
				E-4 その他	0	0	0
C. 他相談機関への引継ぎ (相談そのものの中心窓口を他に移す場合)	1	0	1	F. 他機関・組織への紹介			
D. 地区社協への引継ぎ				F-1 民生児童委員	1	0	1
D-1 小地域ネットワーク	0	0	0	F-2 福祉事務所又は市町村担当課	1	0	1
D-2 その他地区社協活動	2	0	2	F-3 保健所	1	0	1
D-3 その他	0	0	0	F-4 福祉施設	2	0	2
				F-5 当事者組織	0	0	0
				F-6 その他の行政機関	1	0	1
				F-7 その他の民間組織	6	0	6
				合 計	602	33	635

③ 年齢別相談件数（中央相談室）

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	合 計
実相談件数(人)	0	6	159	38	59	57	179	89	587
割 合 (%)	0	1.0	27.1	6.5	10.0	9.7	30.5	15.2	100.0

4 生活福祉資金等の貸付相談事業

低所得者等を対象とする生活資金（生活福祉資金、助け合い資金）の貸付相談に対応するため、相談員5名を配置し、関係機関と緊密なネットワークを図り、生活の不安定状態の改善に向けた相談等について対応した。

(1) 生活福祉資金の貸付相談（岩手県社会福祉協議会委託事業）

20,212千円

他の貸付制度が利用できない低所得世帯、障がい者世帯などの経済的自立と生活の安定を目指し、民生委員の協力のもとに、各種の生活福祉資金の貸付相談に当たった。

貸付（不動産担保型生活資金を除く。）実績は、新型コロナウイルス感染症に係る緊急小口資金特例貸付と総合支援資金特例貸付の申請受付が終了したことにより、令和3年度と比較して貸付件数で76.9%、貸付金額で71.3%減少した。

① 総合支援資金 ※生活支援費には特例貸付を含む

失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援（就労支援、家計指導等）と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯の方々に貸付を行った。

資金種類	件数	金額	件数比率	金額比率
生活支援費	118 件	58,005,000 円	98.3%	99.7%
一時生活再建費	2 件	192,000 円	1.7%	0.3%
住宅入居費	0 件	0 円	0%	0%
合 計	120 件	58,197,000 円	100.0%	100%

<生活支援費内訳>

○通常貸付	5件	1,555,000円
○コロナ特例	113件	56,450,000円
計	118件	58,005,000円

② 福祉資金 福祉費

低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯に対して、技能習得、転居、住宅改修、医療費等の貸付を行った。

資金種類	件数	金額
福祉資金	32件	10,722,000円

③ 福祉資金 緊急小口資金 ※特例貸付を含む

緊急的かつ一時的に世帯の生計維持が困難となった方々に貸付を行った。

資金種類	件数	金額
緊急小口資金	198件	32,625,000円

<緊急小口資金内訳>

○通常貸付	52件	4,545,000円
○コロナ特例	146件	28,080,000円
計	198件	32,625,000円

④ 教育支援資金

高等学校、大学、高等専門学校の入学に際し必要な経費「教育支援費」と「就学支度費」の貸付を行った。

資金種類	件数	貸付金額	件数比率	金額比率
教育支援費・就学支度費(併用)	54件	92,297,000円	76.1%	85.5%
教育支援費	12件	14,300,270円	16.9%	13.2%
就学支度費	5件	1,389,000円	7.0%	1.3%
合 計	71件	107,986,270円	100.0%	100.0%

⑤ 不動産担保型 生活資金

高齢者世帯を対象に、現在居住している不動産(土地)を担保に生活資金の貸付を行った。

ア 令和4年度中の貸付決定件数・金額

資金種類	件数	貸付月額	貸付限度額
不動産担保型 生活資金	0件	0円	0円

イ 令和4年度末貸付状況(累計)

資金種類	件数	貸付月額	貸付限度額
不動産担保型 生活資金	5件	100,000～250,000円	6,986,000～17,290,000円

⑥ 要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金

要保護の高齢者世帯を対象に、現在居住している不動産(土地・建物)を担保に生活資金の貸付を行った。

ア 令和4年度中の貸付決定件数・金額

資金種類	件数	貸付月額	貸付限度額
要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金	0件	0円	0円

イ 令和4年度末貸付状況(累計)

資金種類	件数	貸付月額	貸付限度額
要保護世帯向け 不動産担保型 生活資金	19 件	28,116～226,020 円	3,668,000～14,070,000 円

⑦ 生活復興支援資金

東日本大震災により被災し、失業や休業等により、日常生活全般に困難を抱えている世帯に対する資金であり、令和4年度の実績はなかった。

⑧ 関係機関との連携

ア 盛岡市くらしの相談支援室（自立相談支援機関）との連携により家計改善や就労に係る支援と結び付けることで借受世帯の自立に向けた継続的な支援を行った。

イ フードバンク岩手との連携により、資金が提供されるまでの期間、食糧支援を行った。

ウ 消費者信用生活協同組合主催の「くらしとお金の安心合同相談会」に参加し生活福祉資金の利用が必要な世帯の相談対応を行った。（年4回：7月、9月、12月、3月 会場：消費者信用生活協同組合）

⑨ 広報活動

福祉もりおか No.208（令和4年6月15日発行）に総合支援資金、No.209（令和4年9月15日発行）に教育支援資金のお知らせを掲載して周知を図った。

（2）助け合い資金の貸付相談

5,240千円

低所得世帯や要保護世帯等に対して、一時的に必要な生活費等の資金として小口貸付（8万円以内）を実施した。

貸付実績は、令和3年度と比較して貸付件数で11.3%増加、貸付金額で17.8%増加した。

① 貸付額別件数

貸付金額	1万円未満	1万円～2万円未満	2万円～3万円未満	3万円～4万円未満	4万円～5万円未満	5万円～6万円未満	6万円～7万円未満	7万円～8万円未満	8万円	合計
件数(件)	0	14	63	44	21	9	1	2	4	158
比率(%)	0.0	8.9	39.9	27.8	13.3	5.7	0.6	1.3	2.5	100.0

② 月別件数・金額

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数(件)	11	7	14	15	12	11	8	14	17	15	13	21	158
金額(円)	295,000	148,000	336,000	420,000	352,000	345,000	220,000	490,000	548,000	413,000	423,000	730,000	4,720,000
比率(%)	6.9	4.4	8.9	9.5	7.6	6.9	5.1	8.9	10.8	9.5	8.2	13.3	100.0

③ 年度別貸付推移

区分	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
件数(件)	115	147	117	138	138	135	142	158
金額(円)	3,782,000	4,794,000	3,943,000	4,750,000	4,392,000	4,007,000	4,006,000	4,720,000

5 日常生活自立支援事業（岩手県社会福祉協議会委託事業）

23,602千円

(1) 事業内容

盛岡市・紫波町・矢巾町の基幹社協として、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用に関する情報提供、助言、手続きの援助やそれに伴う利用料の支払いを含む日常的な金銭管理等の支援を行った。

また、成年後見制度へ円滑な移行を推進するためのコーディネートや関係機関とネットワークの構築を行いました。

(2) 実施体制（基幹社協）

専門員5名、生活支援員19名（うち、盛岡市担当13名）を配置した。

(3) 援助内容

- ① 福祉サービスの利用手続きや情報提供と助言
- ② 福祉サービスの利用料の支払いや日常的な金銭管理サービス
- ③ 苦情解決制度の利用等援助
- ④ 書類等の預かりサービス

(4) 利用料

1時間当たり 1,300円（生活保護世帯を除く一般世帯）

(5) 新規契約状況

① 新規契約者数 41名

② 解約者数 24名

ア 性別・世帯状況

区分	男性	女性	合計	一般世帯	生保世帯	合計
新規契約利用者数 (人)	20	21	41	10	31	41

イ 種別状況 () 内は盛岡市

区分	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
男性 (人)	8(6)	4(4)	8(8)	0(0)	20(18)
女性 (人)	13(10)	3(3)	5(5)	0(0)	21(18)
合 計	21(16)	7(7)	13(13)	0(0)	41(36)

ウ 支援先の状況

区分	件 数	区分	件数
自宅	30	一般病院	0
デイケア	0	精神病院	2
グループホーム	0	デイサービス	3
社協	0	障がい福祉サービス事業所	0
福祉施設	1	作業所	4
有料老人ホーム、老人保健施設	1	合 計	41

エ 契約者の申込相談経路

区分	件数	区分	件数
本人	1	障がい者地域生活支援センター	1
配偶者	1	定着支援センター	0
指定居宅介護支援事業所（CM）	16	行政機関	2
地域包括支援センター	8	医療機関	3
金融機関	0	社会福祉協議会	1
後見人	0	NPO 法人	0
相談支援事業所(相談支援専門員)	8	合 計	41

(6) 利用状況

① 実利用者累計 223名

- ・延べ契約者数907名(盛岡市・矢巾町・紫波町 766名、滝沢市・八幡平市移管者数 141名)
- ・延べ解約者数684名(盛岡市・矢巾町・紫波町 543名、滝沢市・八幡平市移管者数 141名)

ア 性別・世帯状況

区分	男性	女性	合 計	一般世帯	生保世帯	合計
4年度末実利用者数(人)	106	117	223	87	136	223

イ 障がい別状況

() 内は盛岡市

区分	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
男 性(人)	28(21)	18(15)	56(55)	4(4)	106(95)
女 性(人)	46(41)	26(24)	42(39)	3(3)	117(107)
合 計	74(62)	44(39)	98(94)	7(7)	223(202)

ウ 市町別実利用者状況

市町名	新規契約 実利用者数 (人)	現在実利用 者数 (人)	事業開始以来の延べ 契約締結者数 (人)
盛岡市	35	202	668
紫波町	4	17	59
矢巾町	0	4	39
合 計	39	223	766

エ 支援内容(払出し方法)

区分	代行	代理	同行	合計
一般世帯(人)	49	38	0	87
生保世帯(人)	72	64	0	136
合 計	121	102	0	223

オ 毎月の支援回数

区分	月1回	月2回	月3回	月4回	隔月	合計
一般世帯(人)	60	22	0	5	1	88
生保世帯(人)	80	66	0	12	0	158
合 計	140	88	0	17	1	246

6 不利益な取扱いに関する相談受付(岩手県社会福祉協議会委託事業)

「障がいのある人もない人も共に学び共に生きる岩手県づくり条例」に基づき、障がいのある方に対する不利益な取扱いに関する相談は1件であった。

第5 在宅福祉サービスの推進

1 介護保険サービス

(1) 新型コロナウイルス感染症への対応

盛岡駅西口及び月が丘介護サービス事業所の介護職員は、常に手指消毒やマスク着用を行い、施設入室前の検温、健康観察を実施し感染防止対策を徹底して介護サービスの提供を行った。

また、盛岡市が行う「高齢者施設等職員向け新型コロナウイルス感染症定期検査事業」により、盛岡駅西口及び月が丘両事業所の介護従事職員がPCR検査を受検し、施設を利用する高齢者への感染拡大を防止した。

- ・盛岡駅西口事業所 3回実施 延べ145名受検
- ・月が丘事業所 3回実施 延べ153名受検

このほか、「福祉施設等集中的検査」により事業所が盛岡市から配布を受けた抗原検査キットを使用し、令和4年12月25日から令和5年3月31日の間、週3回を基本として介護職員への検査を実施した。

内部会議では、安定した経営を行うため事業種別ごとに経営会議を開催し、事業所職員と事務局職員が運営の方針を確認するとともに、コロナ禍においてサービスを持続するための対応について協議を行った。

○経営会議

開催日	事業所	事業所出席	事務局出席
7月12日	盛岡駅西口地域包括支援センター、 みたけ・北厨川月が丘地域包括支援センター	4名	8名
	盛岡駅西口指定居宅介護支援事業所、 月が丘指定居宅介護支援事業所	4名	
7月13日	盛岡駅西口ヘルパーステーション、 月が丘ヘルパーステーション	5名	
	盛岡駅西口老人デイサービスセンター、 月が丘老人デイサービスセンター	4名	

なお、介護・障害福祉職員の処遇改善について、「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」を踏まえた令和4年10月の臨時報酬改定による介護職員等ベースアップ等支援加算を算定し、賃金の向上を図ることにより、さらに質の高いサービスの提供体制を整えた。

(2) 指定居宅介護支援事業

46,973千円

盛岡駅西口指定居宅介護支援事業所及び月が丘指定居宅介護支援事業所は特定事業所加算（II）の算定要件をそれぞれ満たし、介護支援専門員（ケアマネジャー）が要介護者等からの相談に応じるとともに、医療機関や介護サービス事業所などと連絡・調整を行いながら心身の状況等に適した介護サービス計画（ケアプラン）を作成し、適切かつ良質なケアマネジメントの提供に努めた。介護サービス計画作成及び介護予防ケアマネジメント両事業所を合わせた作成件数は、令和3年度と比較して0.7%減少した。

① 盛岡駅西口指定居宅介護支援事業所

- ・所在地 盛岡市盛岡駅西通一丁目2番2号
- ・電話番号 019-653-3012
- ・職員配置 所長1名、管理者（主任介護支援専門員）1名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員2名
- ・営業日及び時間 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分

○事業実績

ア 稼働営業日数 243日

イ 介護度別利用契約者

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性（人）	15	11	6	0	2	34
女性（人）	36	28	17	17	8	106
合計	51	39	23	17	10	140

ウ 世帯分類別利用契約者

区分	契約者数
一般世帯	56
高齢者世帯	35
独居世帯	49

エ 介護サービス計画(ケアプラン)作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護サービス計画 作成件数 (件)	150	150	153	155	154	148	152	143	148	147	143	142	1,785
要 介 護 状 態 (件)	要介護1	56	55	54	55	57	55	56	54	55	54	53	656
	要介護2	49	47	49	44	44	42	41	39	38	40	39	511
	要介護3	22	23	21	23	22	23	23	21	25	23	24	274
	要介護4	13	12	13	19	18	16	19	15	14	16	15	187
	要介護5	10	13	16	14	13	12	13	14	16	14	12	157
営業日数 (日)	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	19	22	243

オ 要介護認定調査依頼件数

(内訳: 盛岡市70件、山田町1件、奥州市3件、鹿角市3件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護認定調査件数(件)	7	7	6	1	8	5	10	3	6	7	10	7	77

カ 介護予防サービス計画作成及び介護予防ケアマネジメント受託件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画作成件数(件)	30	31	31	29	31	34	35	33	32	31	31	31	379
委 託 元	駅西口	18	19	19	17	20	22	23	22	21	19	17	234
	みたけ・北厨川	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	青山	3	3	3	3	2	2	2	2	3	5	5	35
	仁王・上田	6	6	6	6	6	7	7	6	6	6	6	74
	イーハトーブ	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24

※ 委託元 「駅西口」 : 盛岡駅西口地域包括支援センター 「みたけ・北厨川」 : みたけ・北厨川地域包括支援センター

「青山」 : 青山和敬荘地域包括支援センター 「仁王・上田」 : 仁王・上田地域包括支援センター

「イーハトーブ」 : イーハトーブ地域包括支援センター

② 月が丘指定居宅介護支援事業所

- ・所在地 盛岡市月が丘三丁目7番5号
- ・電話番号 019-601-7399
- ・職員配置 所長1名、管理者(主任介護支援専門員)1名、介護支援専門員4名
- ・営業日及び時間 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分

○事業実績

ア 稼働営業日数 243日

イ 介護度利用契約者

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性(人)	27	24	8	3	2	64
女性(人)	42	42	16	9	7	116
合計	69	66	24	12	9	180

ウ 世帯分類別利用契約者

区分	人数
一般世帯	71
高齢者世帯	33
独居世帯	76

エ 介護サービス計画（ケアプラン）作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護サービス計画 作成件数（件）	177	171	169	168	161	174	179	184	179	176	172	172	2,082
要 介 護 状 態 (件)	要介護1	61	57	59	60	57	63	64	66	66	66	69	754
	要介護2	58	57	59	62	59	66	64	66	66	67	64	751
	要介護3	33	31	27	26	27	28	27	31	27	24	24	327
	要介護4	14	12	13	11	9	7	13	10	10	9	9	128
	要介護5	11	14	11	9	9	10	11	10	10	9	7	122
営業日数（日）	20	19	22	20	22	20	20	20	20	19	19	22	243

オ 要介護認定調査依頼件数（内訳：盛岡市 118 件、鹿角市 3 件、国立市 2 件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護認定調査件数(件)	7	10	10	10	12	10	10	10	11	10	12	11	123

カ 介護予防サービス計画作成及び介護予防ケアマネジメント受託件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画作成件数（件）	24	23	25	26	26	25	23	23	25	22	24	23	289
委 託 元	駅西口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	みたけ・北厨川	4	3	5	6	6	5	5	5	6	5	5	60
	青山	20	20	20	20	20	18	18	19	17	18	17	227
	仁王・上田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	イーハトーブ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2

※ 委託元 「駅西口」：盛岡駅西口地域包括支援センター 「みたけ・北厨川」：みたけ・北厨川地域包括支援センター

「青山」：青山和敬荘地域包括支援センター 「仁王・上田」：仁王・上田地域包括支援センター

「イーハトーブ」：イーハトーブ地域包括支援センター

(3) 訪問介護・訪問型サービス（第1号訪問事業）

84,323 千円

要介護者の状況を踏まえ、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事の介護その他生活全般にわたる援助を行った。また、介護予防・日常生活支援総合事業として要支援者等には訪問型サービス（第1号訪問事業）を併せて実施し、要介護状態となることを予防し、自立した日常生活を営むができるよう、生活全般にわたる支援を行い、生活機能の維持及び向上を目指した。

両事業所を合わせた利用延べ人員は、令和3年度と比較して1.1%減少した。

① 盛岡駅西口ヘルパーステーション

- ・所在地 盛岡市盛岡駅西通一丁目2番2号
- ・職員配置 所長1名、総括主任ヘルパー1名、主任1名、副主任2名、訪問介護員16名
- ・営業日及び時間 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分
- ・営業時間外対応 電話等により24時間常時連絡可能
- ・主なサービス 身体介護、家事援助、日常生活上の支援（要支援者等への介護予防サービス）

○訪問介護・訪問型サービス（第1号訪問事業）事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人員(人)	173	169	165	163	161	169	172	172	162	163	163	168	
利用延べ人員(人)	1,464	1,445	1,485	1,486	1,483	1,553	1,550	1,537	1,479	1,433	1,338	1,429	17,682

② 月が丘ヘルパーステーション

- ・所在地 盛岡市月が丘三丁目7番5号
- ・職員配置 所長1名、主任1名、副主任2名、訪問介護員16名
- ・営業日及び時間 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分
- ・営業時間外対応 電話等により24時間常時連絡可能
- ・主なサービス 身体介護、家事援助、日常生活上の支援（要支援者等への介護予防サービス）

○訪問介護・訪問型サービス（第1号訪問事業）事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人員(人)	108	104	104	100	101	103	105	98	99	97	94	94	
利用延べ人員(人)	751	706	716	707	720	725	724	750	743	757	704	804	8,807

③ 保険外自費サービス

訪問介護事業の利用者が自立した日常生活を継続的に営むための支援として、介護保険法による事業の対象とならないサービス（病院内介助、雪かき、片づけ等）を実施した。

両事業所を合わせた利用延べ人員は、令和3年度と比較して68.1%増加した。

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
盛岡駅西口	利用実人員(人)	2	1	2	4	6	2	1	6	7	6	5	5	
	利用延べ人員(人)	6	1	2	6	8	5	1	7	55	35	24	39	189
月が丘	利用実人員(人)	3	5	4	5	5	5	4	2	3	4	4	2	
	利用延べ人員(人)	6	9	7	7	11	7	7	4	7	8	7	5	85

（4）通所介護・通所型サービス（第1号通所事業）

107,810千円

盛岡駅西口老人デイサービスセンターは、桜城地域及び東厨川地域・西厨川の一部を主なエリアとし、また、月が丘老人デイサービスセンターは、青山地域及びみたけ北厨川地域における在宅福祉活動の拠点として、在宅の要介護高齢者に対して通所による介護サービスを提供し、心身機能の維持向上、自立生活の助長を図りながら、その家族の身体的、精神的な負担軽減を図った。

また、介護予防・日常生活支援総合事業として通所型サービス（第1号通所事業）を併せて実施し、要介護状態や寝たきりにならないよう、また生活機能の維持向上のための介護予防サービスの提供を行った。

なお、養護老人ホーム清和荘（社会福祉法人小原慶福会）より受託している特定施設入所者生活介護の通所介護事業には延べ72名に対してサービスを実施した。

両事業所を合わせた利用延べ人員は、令和3年度と比較して3.3%増加した。

① 盛岡駅西口老人デイサービスセンター

- ・所在地 盛岡市盛岡駅西通一丁目2番2号
- ・職員配置 所長1名（生活相談員兼務）、生活相談員1名、看護職員1名、介護職員10名、運転手6名
- ・営業日及び時間 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分（サービス提供9時30分～15時50分）
- ・主なサービス 健康チェック、入浴サービス、給食サービス、送迎サービス、生活指導助言、日常生活動作訓練等

○通所介護・通所型サービス（第1号通所事業）事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
営業日数（日）	26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	24	27	308
利用実人員（人）	47	48	46	50	45	48	49	44	44	45	44	47	
利用延べ人員(人)	422	434	425	434	425	441	436	381	345	370	372	426	4,911
実績	通所	422	434	425	434	425	441	436	381	345	370	372	426
	入浴	400	411	412	414	417	429	415	366	331	365	370	412
	給食	421	434	419	434	425	441	436	371	345	370	372	425
介護状態別延人員(人)	事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援1	11	13	23	20	21	23	16	18	16	16	18	211
	要支援2	82	71	59	64	55	56	59	54	48	55	52	716
	要介護1	115	109	106	108	105	118	113	94	90	95	94	1,268
	要介護2	121	139	127	125	141	135	142	116	90	98	116	1,472
	要介護3	68	68	52	75	76	82	70	64	74	84	72	868
	要介護4	21	30	53	38	23	22	32	29	23	16	15	11
	要介護5	4	4	5	4	4	5	4	6	4	6	7	10
													63

(注)特定施設入所者生活介護通所介護事業（清和荘委託事業）を含む

○特定施設入所者生活介護通所介護事業実績（清和荘委託事業）【再掲】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人員（人）	0	0	0	2	1	1	1	1	1	1	1	1	
利用延べ人員(人)	0	0	0	16	8	8	8	9	7	7	7	2	72

②月が丘老人デイサービスセンター

- 所在地 盛岡市月が丘三丁目7番5号
- 職員配置 所長1名(生活相談員兼務)、生活相談員1名、看護職員1名、介護職員12名、運転手4名
- 営業日及び時間 月曜日～土曜日 8時30分～17時15分 (サービス提供 9時30分～15時50分)
- 主なサービス 健康チェック、入浴サービス、給食サービス、送迎サービス、生活指導助言、日常生活動作訓練等

○通所介護・通所型サービス（第1号通所事業）事業実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
営業日数（日）	24	26	26	26	27	26	26	26	24	24	19	27	301
利用実人員（人）	81	85	85	84	80	78	76	74	74	72	72		
利用延べ人員(人)	631	707	703	710	703	672	638	616	563	552	430	626	7,551
実績	通所	631	707	703	710	703	672	638	616	563	552	430	626
	入浴	587	651	639	649	653	614	571	551	512	494	390	573
	給食	631	707	703	710	701	670	635	616	563	551	429	626
介護状態別延人員(人)	事業対象者	4	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	13
	要支援1	27	27	34	20	18	21	20	23	23	17	9	15
	要支援2	62	76	71	69	72	72	61	61	52	67	62	76
	要介護1	214	234	220	226	215	184	170	162	137	137	105	161
	要介護2	215	220	241	244	240	261	252	229	223	197	150	236
	要介護3	65	80	75	91	81	78	80	84	80	74	58	74
	要介護4	23	37	31	27	25	26	28	26	21	22	21	34
	要介護5	21	29	26	33	52	30	27	31	27	38	25	30

※事業所関係者に新型コロナウィルス感染症の陽性が確認されたことから、感染拡大防止のため4月2日、4日の2日

間及び2月14日～18日の5日間、計7営業日を休業とした。

(5) 利用者負担軽減実施（地域における公益的な取組）

低所得のうち特に生活が困窮している介護保険サービス利用者への社会的支援のため、法人として盛岡市が行う利用者負担額軽減制度を実施した。制度の周知及び申請手続きの援助を行い対象となる利用者に対して介護費負担の25%を軽減した。令和3年度と比較して、対象延べ人員数は12.8%増加、軽減負担額は3.6%減少した。

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通所介護	対象延べ人員(人)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	21
	軽減実施額(円)	2,304	2,495	2,495	2,496	2,495	2,496	2,304	2,495	2,303	1,372	1,568	1,764	26,587
訪問介護	対象延べ人員(人)	3	3	3	3	2	3	3	3	3	2	2	2	32
	軽減実施額(円)	3,596	3,757	3,779	3,779	1,498	2,617	3,491	3,425	2,745	2,249	1,868	2,467	35,271

2 障がい福祉サービス

(1) 居宅介護（ホームヘルプ）

2,446千円

障害者総合支援法の障がい者自立支援給付である「居宅介護（ホームヘルプ）」の提供事業所として、障がい者が居宅において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、身体その他の状況及びその置かれている環境に応じて、入浴、排せつ、食事等の介護サービスや調理、洗濯、掃除等の家事サービスを提供するとともに、生活等に関する相談、助言その他の生活全般にわたる援助を行った。両事業所を合わせた利用延べ人員は、令和3年度と比較して10.1%増加した。

- ① 盛岡駅西口指定居宅介護事業所（盛岡駅西口ヘルパーステーション併設）
- ② 月が丘指定居宅介護事業所（月が丘ヘルパーステーション併設）

○事業実績

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
盛岡駅西口	利用実人員(人)	9	9	9	10	10	9	10	9	8	10	11	12	915
	利用延べ人員(人)	64	72	65	72	70	66	66	63	50	74	114	139	
月が丘	利用実人員(人)	10	10	9	10	10	9	10	9	10	10	9	10	989
	利用延べ人員(人)	103	93	100	92	85	71	79	74	72	69	69	82	

3 地域生活の支援

(1) 日常生活用具の貸与事業

408千円

在宅で生活する寝たきり高齢者、身体障がい者、歩行困難者で介護保険サービスを利用できない方に対して、無料で車いす、特殊寝台等の貸し出しを行った。延べ貸与件数は、令和3年度と比較して19.5%増加した。

○貸与状況 (保有台数：令和5年3月31日現在)

種類	保有台数	延べ貸与件数	主な申請事由
特殊寝台	33	20	自宅療養、一時帰宅等
マット（エアマット含む）	34	20	自宅療養、一時帰宅等
車いす	107	207	自宅療養、通院、外出、一時帰宅、研修等
電動車いす	4	0	
歩行器	1	4	自宅療養等
合 計	179	251	

(2) 寝たきり高齢者等紙おむつ支給（盛岡市委託事業）

12,052千円

市民税非課税の在宅の寝たきり高齢者等の世帯に対して紙おむつを支給することにより、介護者の負担軽減及び当該高齢者の福祉増進を図った。延べ対象者数は、令和3年度と比較して8.0%減少した。

○支給実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対象者数(人)	588	579	579	577	569	557	562	551	542	544	542	548	6,738
支給枚数(枚)	28,680	27,880	28,360	29,510	28,760	27,890	28,090	26,900	26,340	26,485	25,570	25,925	330,390
内 訳	尿取りパッド	14,500	14,390	14,880	15,330	15,450	14,630	14,965	13,915	13,515	13,355	12,745	13,160
	フラット型	1,950	1,800	1,830	2,730	2,190	2,160	1,755	1,755	1,905	1,650	1,635	22,965
	テープ止めM	3,040	2,900	2,660	2,580	2,760	2,880	2,840	2,660	2,620	2,880	2,680	33,240
	テープ止めL	800	920	940	800	780	740	840	780	780	720	840	9,720
	はくタイプM	3,870	3,570	3,720	3,580	3,240	3,240	3,360	3,500	3,410	3,440	3,420	3,510
	はくタイプL	4,520	4,300	4,330	4,490	4,340	4,240	4,330	4,290	4,110	4,240	4,250	4,130

(3) 高齢者世話付住宅援助員の派遣事業 (盛岡市委託事業)

1,805千円

ひとり暮らし高齢者等の生活特性に配慮した住宅（高齢者世話付住宅）に生活援助員（ライフサポートアドバイザー）を派遣し、高齢者が自立して安全に快適な生活を営むことができるよう生活の指導、相談等を行うとともに、24時間体制で緊急時や安否の確認などの援助サービスを提供した。

- ・生活援助員派遣施設 盛岡市月が丘アパート（盛岡市月が丘三丁目8番） 28世帯

1号館(5世帯)、2号館(7世帯)、3号館(8世帯)、4号館(8世帯)

- ・支援内容 緊急時の対応、安否の確認、生活の指導及び相談、関係機関等の連絡

○事業実績

内容	生活指導 相談	安否確認	緊急時 対応	間違 押し	関係機関 との連絡	原因不明 発報	その他	合計
延べ件数	36	1,232	40	141	19	10	16	1,494
上記件数のうち 夜間・休日対応件数	0	0	20	108	0	7	0	135

(4) いきいき高齢者通所支援事業（玉山）（盛岡市委託事業）

1,612千円

比較的元気で家に閉じこもりがちな高齢者に対して、サテライト型通所の方法で、高齢者の生きがいづくり、社会的孤立感の解消等により身体機能の維持向上に努めた。

今年度から参加者の少ない外山地区を蘂川地区と合併して事業を行った。また、新型コロナウィルス感染症などの理由から、蘂川地区を除く7地区は毎月3回、蘂川地区は2回事業を実施した。

開催場所については感染リスクを考慮し、蘂川・外山地区を除き、玉山総合福祉センターで実施し、延べ利用者数は令和3年度と比較して73%増加した。

○事業実績

(登録者：令和5年3月31日現在)

曜日	場所	登録者数(人)	年間延べ利用者数(人)
月曜日（舟田地区）	玉山総合福祉センター	9	208
月曜日（姫神地区）	玉山総合福祉センター	5	174
火曜日（玉山地区）	玉山総合福祉センター	9	232
火曜日（生出地区）	玉山総合福祉センター	6	151
水曜日（城内地区）	玉山総合福祉センター	5	151
木曜日（渋民地区）	玉山総合福祉センター	13	321
金曜日（巻堀・芋田地区）	玉山総合福祉センター	11	260
水曜日（蘂川・外山地区）	岩洞活性化センター	18	221
合 計		76	1,718

※利用料：1回当たり100円の負担（おやつ代に充当）

(5) 家族介護者のリフレッシュ事業（盛岡市委託事業）

226千円

家庭で寝たきりの高齢者、身体に重度の障がいがある要介護者の介護に当たっている介護者（家族）を対象に、在宅福祉サービスや介護技術の知識を高めるとともに、日頃の悩みや体験について情報交換をするなど、介護者的心身のリフレッシュに努めた。

- ・期　　日 令和4年11月18日
- ・開催場所 盛岡グランドホテル 鳳舞の間（盛岡市愛宕下1-10）
- ・参加者数 20名
- ・内　　容 　・軽体操（脳トレ・水平思考クイズ等を含む）
　　　　　　講師：盛岡医療福祉スポーツ専門学校 社会福祉学科 遠山 恵 氏
- ・参加者交流会の実施

4 地域包括支援センター（盛岡市委託事業）

68,928千円

盛岡市から盛岡駅西口地域包括支援センター及びみたけ・北厨川地域包括支援センター事業を受託し、介護予防から介護保険の介護サービスに加えて、地域の保健・福祉・医療サービスなど高齢者の状況の変化に応じた支援を提供する総合的な相談支援の拠点として高齢者とその家族の福祉向上を図った。

また、盛岡市が行う介護予防・日常生活支援総合事業の対象者へ介護予防ケアマネジメントを併せて実施した。事業の内容は次のとおり。

- ・総合相談支援事業
できるかぎり地域の中で自立した日常生活が継続できるよう、高齢者やその家族などからの様々な相談に応じ、その支援対応に当たった。
- ・介護予防支援事業
要支援1・2と判定された高齢者等に対して、要介護状態へ移行することを防止するための介護予防サービス計画の作成を行った。
- ・介護予防ケアマネジメント実施
高齢者の介護予防と自立支援の視点を踏まえ、心身の状況、その置かれている環境等の状況に応じて、本人の意欲や能力を引き出せるように専門的視点から支援した。
また、基本チェックリストによる事業対象者に対しては、介護予防サービス計画の作成を行った。
- ・権利擁護事業
高齢者が地域で安心して生活できるよう成年後見制度の紹介や虐待の早期発見、消費者被害等に関する相談に対応した。
- ・包括的・継続的支援事業
介護に携わるケアマネジャー・医療・関係機関との連携を図り、地域資源のネットワークづくりに取り組んだ。
- ・生活支援体制整備事業（第2層）
社会資源リストの作成、関係機関とのネットワークづくりおよび地域への事業周知を行い、具体的な生活支援・介護予防サービスの提供体制の整備に取り組んだ。併せて、認知症地域推進業務として、認知症高齢者やその家族からの相談対応を行った。

(1) 盛岡駅西口地域包括支援センター

盛岡駅西口地域包括支援センターは、河北I地区（桜城・西厨川地区）を担当圏域に総合的な相談支援等を行った。令和3年度と比較して、実相談者数は6.4%減少、問い合わせ件数は21.6%減少したが、介護予防サービス計画作成及びケアマネジメント実施件数は1.7%増加した。

- ・所 在 地 盛岡市盛岡駅西通一丁目2番2号
- ・電話番号 019-606-3361
- ・職員配置 所長1名、管理者(主任介護支援専門員)1名、保健師2名、社会福祉士1名、介護予防支援員1名
第2層生活支援コーディネーター兼認知症地域支援推進員1名
- ・担当圏域 桜城・西厨川地区
- ・相談方法 電話、来所、希望により自宅を訪問し相談に対応
- ・営業日時 月曜日から土曜日 平日：9:00～19:00 土曜日：9:00～12:00
※休館日：日曜日、国民の祝日・休日、年末年始 営業時間外対応：電話により24時間常時受付

・利用料 無料

○事業実績

① 実相談者数 549名（うち訪問実数 202名）

② 相談方法別件数

電話	訪問	来所	文書	その他	合計
1,705	333	191	13	36	2,278

③ 相談者（経路）別件数

家族	本人	関係機関	民生委員	介護支援専門員	介護サービス事業所	行政関係	近隣知人等	合計
597	549	411	87	469	32	104	29	2,278

④ 相談内容別件数

相談内容	件数	相談内容	件数
介護に関する相談	328	苦情に関すること	9
医療に関する相談	102	年金・保険に関する相談	4
介護保険に関する相談	981	財産(土地・住宅等)に関する相談	45
高齢者福祉サービスに関する相談	167	虐待・権利擁護に関する相談	147
健康づくりと保健事業に関する相談	11	成年後見制度に関する相談	46
施設入所に関する相談	104	消費者被害に関する相談	1
福祉用具に関する相談	49	困難事例に関する相談	549
住宅改修に関する相談	15	重層的支援体制整備事業に関する相談	7
諸制度に関する相談	30	その他の相談	249
状況把握(実態把握)	201	合 計	3,045

⑤ 月別相談件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話	153	149	172	155	180	207	131	116	82	112	114	134	1,705
訪問	31	22	33	23	31	31	30	29	19	37	25	22	333
来所	18	12	15	17	17	11	18	16	14	15	12	26	191
文書	2	0	2	0	2	1	0	0	0	2	0	4	13
その他	2	1	4	2	4	3	7	2	0	2	7	2	36
合計	206	184	226	197	234	253	186	163	115	168	158	188	2,278

⑥ 申請代行件数

代行サービス名	件数	代行サービス名	件数
生活支援型ヘルパー	0	緊急通報サービス	2
生きがい対応型デイサービス	0	配食サービス	3
生活支援型ショート	0	日常生活用具	0
住宅改修助成	0	介護保険	84
施設入所	0	諸制度・諸手当	0
医療に関するサービス	0	その他	6
保健に関するサービス	1	合 計	96

⑦ 相談外活動回数

活動内容	回数
会議	145
研修	44
視察研修等・実習指導	9
ケース検討会	12
広報啓発活動	43
その他	45
合 計	298

⑧ 介護予防サービス計画作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予防サービス計画 作成件数 (件)	130	137	135	128	131	132	134	131	128	126	127	125	1,564
内訳	自機関	42	43	41	39	41	42	45	42	44	44	44	511
	委託	88	94	94	89	90	90	89	84	82	83	81	1,053

⑨ 介護予防ケアマネジメント実施件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアマネジメン ト実施件数(件)	82	84	87	87	88	88	92	94	94	98	100	98	1,092
内 訳	自機関	42	42	44	45	45	45	43	43	42	44	45	525
	委託	40	42	43	42	43	43	49	51	52	54	55	567

(2) みたけ・北厨川地域包括支援センター

みたけ・北厨川地域包括支援センターは、みたけ・北厨川地区を担当圏域に総合的な相談支援等を行った。令和3年度と比較して、実相談者数は19.2%減少、問い合わせ件数は2.7%増加し、介護予防サービス計画作成及びケアマネジメント実施件数は7.4%減少した。

- ・所在地 盛岡市月が丘三丁目7番5号
- ・電話番号 019-648-8834
- ・職員配置 所長1名、管理者(社会福祉士)1名、主任介護支援専門員1人、保健師1名、介護予防支援員1名、第2層 生活支援コーディネーター兼認知症地域支援推進員1名
- ・担当圏域 みたけ・北厨川地区
- ・相談方法 電話、来所、希望により自宅を訪問し相談に対応
- ・営業日時 月曜日から土曜日 平日：9:00～19:00 土曜日：9:00～12:00
※休館日：日曜日、国民の祝日・休日、年末年始 営業時間外対応：電話により24時間常時受付
- ・利用料 無料

○事業実績

センターの窓口のほか、担当圏域内に3箇所の出張相談所を開設し、より身近な窓口として介護、生活に関わる相談に対応した。

出張相談室	会場及び開催日	相談件数等
みたけサテライト相談室	みたけ老人福祉センター（みたけ3丁目13-23） 第4木曜日 9:30～11:30	12回開催 7件
谷地頭集会所	谷地頭集会所（厨川5丁目14） 第4木曜日 14:00～16:00	12回開催 16件
厨川2丁目サテライト相談室	北厨川住宅集会室（厨川2丁目21-28） 第3木曜日 14:00～16:00	12回開催 3件

① 実相談者数 398名（うち訪問実数 222名）

② 相談方法別件数

電話	訪問	来所	文書	その他	合計
891	450	128	25	12	1,506

③ 相談者（経路）別件数

家族	本人	関係機関	民生委員	介護支援専門員	介護サービス事業所	行政関係	近隣知人等	合計
378	430	269	92	199	24	69	45	1,506

④ 相談内容別件数

相談内容	件数	相談内容	件数
介護に関する相談	424	苦情に関すること	2
医療に関する相談	75	年金・保険に関する相談	18
介護保険に関する相談	671	財産(土地・住宅等)に関する相談	68
高齢者福祉サービスに関する相談	92	虐待・権利擁護に関する相談	94
健常づくりと保健事業に関する相談	1	成年後見制度に関する相談	121
施設入所に関する相談	120	消費者被害に関する相談	2
福祉用具に関する相談	75	困難事例に関する相談	272
住宅改修に関する相談	20	重層的支援体制整備事業に関する相談	6
諸制度に関する相談	17	その他の相談	89
状況把握(実態把握)	916	合 計	3,083

⑤ 月別相談件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話	68	76	80	78	96	79	86	80	50	52	61	85	891
訪問	20	25	43	37	38	44	38	25	37	25	30	88	450
来所	6	13	11	15	9	11	12	3	11	13	9	15	128
文書	4	2	1	2	3	2	5	0	2	0	2	2	25
その他	0	1	2	1	2	0	1	2	0	1	1	1	12
合計	98	117	137	133	148	136	142	110	100	91	103	191	1,506

⑥ 申請代行件数

代行サービス名	件数	代行サービス名	件数
生活支援型ヘルパー	0	緊急通報サービス	3
生きかみ支援型デイサービス	0	配食サービス	5
生活支援型ショート	0	日常生活用具	0
住宅改造助成	0	介護保険	75
施設入所	0	諸制度・諸手当	6
医療に関するサービス	0	その他	2
保健に関するサービス	0	合 計	91

⑦ 相談外活動回数

活動内容	回数
会議	80
研修	50
視察研修等・実習指導	5
ケース検討会	11
広報啓発活動	5
その他	12
合 計	163

⑧ 介護予防サービス計画作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予防サービス計画 作成件数 (件)	50	47	48	52	52	50	49	46	46	42	44	47	573
内訳	自機関	28	25	26	28	26	24	25	24	24	23	26	303
	委託	22	22	22	24	26	26	24	22	22	18	21	270

⑨ 介護予防ケアマネジメント実施件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアマネジメント 実施件数(件)	51	52	51	49	51	51	50	52	51	48	45	49	600
内訳	自機関	28	30	30	29	31	31	31	32	32	29	28	33
	委託	23	22	21	20	20	20	19	20	19	19	17	236

5 外出の支援

(1) おでかけ送迎サービス事業

3,291 千円

一般の交通手段での外出が困難な方の通院、リハビリ、社会参加等のための移動手段として、送迎ボランティアの協力により、車いすやストレッチャーで乗降可能な車両を運行した。実利用者数は92名で、延べ利用者数は令和3年度と比較して約13.5%増加の720名となった。(障がい利用者への対応部分は、一部盛岡市委託事業)

車両については、運行の都度、車内を消毒液による除菌を行い、感染防止を徹底して事業を実施した。

- ① 実利用者数 92名 (障がい者:44名、要介護者:48名)
- ② 利用延べ件数 720件
- ③ 送迎ボランティア実稼働数 17名 (若園:13名 玉山:4名)
- ④ 使用車両
 - ・リフト付き福祉車両2台、スロープ付き軽福祉車両1台 (市総合福祉センター配備)
 - ・リフト付き福祉車両1台 (玉山総合福祉センター配備)
- ⑤ 利用料 無料
- 利用実績

区分	性別			年齢別								使用機器別				
	男性	女性	計	20歳未満	20歳以上未満	40歳未満	40歳以上未満	60歳未満	60歳以上未満	70歳未満	70歳以上未満	80歳以上	社協車いす	本人車いす	ストレッチャー	その他
実利用者数 (人)	39	53	92	3	4	13	7	31	35	25	64	0	3			
延べ利用者数 (人)	334	386	720	20	33	123	48	289	207	196	504	0	20			

※その他:ベビーカー等

(2) 「ふらっと^{きやぶ}cab」の貸出し (車いす同乗福祉自動車貸出事業)

239千円

自力で歩行が困難な高齢者や障がい者の方が通院、買物、冠婚葬祭、行楽等の外出をする際の支援を行うため、車いす同乗福祉自動車を無料で貸し出しをした。令和3年度と比較して、実利用者は増減なし、延べ利用者は4.6%の減少となった。

① 利用実人員 15名 (男性3名・女性12名)

(内訳)

性別			年齢別						障がい等別		
男性	女性	合計	20歳未満	20~40歳	40~60歳	60~70歳	70~80歳	80歳以上	要介護者	障がい者	外科患者等
3	12	15	0	0	0	2	6	7	15	0	0

② 利用延べ件数 62件 (男性5件・女性57件) ※延べ利用日数71日

③ 平均運行距離 45.2km (1利用当たりの平均走行距離)

④ 利用料 無料 (但しガソリン、その他私的経費は自己負担)

○利用実績

性別			行先別						利用内容別					
男性	女性	合計	市内	零石町	紫波町	八幡平市	その他 県内	県外	通院	退院	入所	一時帰宅	行楽	その他
5	57	62	49	8	3	2	0	0	50	2	0	0	4	6

※利用内容別「その他」:ワクチン接種、墓参、事務手続き等

6 心身障がい児者一時介護の支援

心身に障がいのある児童の保護者が傷病や社会的理由によって、家庭における介護が一時的に困難となった場合に、第三者に一時的に介護を依頼するために要する経費助成は実績が無かった。

第6 東日本大震災被災者支援

復興を支援する民間団体で組織された「もりおか復興支援ネットワーク」会議に出席し、参加団体相互の連携を図った。

第7 福祉活動情報の発信

1 社会福祉大会の開催

1,219千円

社会福祉功労者の表彰と市民の福祉活動への理解と参加を促進するため、盛岡市と共に開催した。

令和2年度・3年度は、新型コロナウイルスの影響を受け縮小開催していたが、3年ぶりに一般市民参集形式で開催した。ただし、新型コロナウイルスの感染予防のため、予め入場整理券の配布数を制限し、当日については会場内の席間隔を空けるなど十分に感染対策を行った。

(1) 名 称 第61回盛岡市社会福祉大会

(2) 日 時 令和4年10月25日 午後1時～午後4時10分

(3) 会 場 盛岡市民文化ホール 大ホール (盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1)

(4) 参加者 受賞者及び家族等、福祉関係者、市民等 約400名

(5) 内 容

① 社会福祉関係物故者及び東日本大震災並びに様々な災害により亡くなられた方々に対する黙祷

② 福祉作文・標語最優秀者表彰

福祉作文 小学校部門 (低学年・中学年・高学年) 、中学校部門 各部門1名

福祉標語 小学校部門 (低学年・中学年・高学年) 、中学校部門 各部門1名

③ 表 彰

盛岡市長感謝状 (民生児童委員・主任児童委員11年以上) 45名

社会福祉協議会会长表彰 (民生児童委員・主任児童委員 15 年以上)	4 名
〃 (社会福祉法人、社会福祉施設等の役職員)	102 名
〃 (社会奉仕、ボランティア活動に功績顕著な個人)	2 名
〃 (共同募金運動推進団体)	7 団体

社会福祉協議会会长褒賞 (永年にわたり在宅要援護者の介護に携わり他の模範となる者)	12 名
中央共同募金会会長感謝状 (共同募金運動推進団体・個人)	1 団体
岩手県共同募金会会長感謝状 (共同募金運動推進団体・個人)	1 名・3 団体

④ 大会宣言採択

⑤ 記念講演

演 題 「介護あれこれ」

講 師 大塚富夫 氏 (IBC 岩手放送アナウンサー)

2 社会福祉協議会会報「福祉もりおか」の発行

3,618 千円

社会福祉協議会活動の周知と地域福祉に関する情報提供を行うため会報を発行し、民生児童委員、町内会・自治会の協力により、市民全世帯に配布した。

- (1) 印刷サイズ タブロイド版 (273mm×382mm)
(2) 発行部数 1回につき 120,000 部 (全戸配布)

○ 発行実績

号	発行日	主な内容
208	6月15日	令和4年度事業計画概要・予算、重層的支援体制整備事業案内、日常生活自立支援事業案内、シルバーメイト事業案内、いわておげんき見守りシステム事業案内、生活福祉資金貸付事業案内、紙おまつ支給事業案内、おでかけ送迎サービス案内、ぷらっと cab 貸出案内、令和3年度歳末たすけあい運動実績報告、民生委員・児童委員紹介、子育てサロン案内、特別賛助会員報告
209	9月15日	共同募金運動、寄付つき商品紹介、第61回盛岡市社会福祉大会案内、令和3年度事業・決算報告、社協世帯会費納入依頼、みんなの福祉を応援事業募集、サロン活動支援プロジェクト「サロン de お買い物」案内、生活福祉資金教育支援資金案内、社協特別賛助会員報告
210	12月15日	会長就任挨拶、福祉大会表彰者報告、寄付つき商品紹介、福祉作文・福祉標語最優秀作品紹介、社協特別賛助会員報告、歳末たすけあい運動PR、
211	3月15日	赤い羽根共同募金募金百貨店プロジェクト紹介、社協パンフレット案内、まるごとよりそいネットワークもりおか案内（地域福祉コーディネート活動、Book&Bookenergy in Morioka、ひきこもり相談）、サロン活動支援プロジェクト「サロン de お買いもの」案内、地区福祉推進会事業紹介、ボランティア活動保険案内、社協特別賛助会員報告、民生委員・児童委員紹介

3 インターネットを利用した情報発信

275 千円

ホームページデザインを更新作成し、市民にとって利便性の高いホームページ運用を図った。社会福祉協議会の事業や活動、ボランティア活動に関する情報をインターネット上に公開して市民に参加を促すとともに、各種サービスの申請書等をホームページに掲載し、利用者の便宜を図った。

- (1) 公開アドレス (URL) <https://www.morioka-shakyo.or.jp/>
(2) 内容 (目次) 各種相談、交通案内・地図、社会福祉協議会について、事業案内、赤い羽根共同募金、広報誌「福祉もりおか」、各種申請書、高齢者に関すること、子どもに関すること、障がい児者に関すること、地域活動・ボランティアに関すること、経済的な支援に関すること、暮らしの悩み相談に関すること、災害時の支援に関すること、共同募金に関すること、新着情報、トピックス。

第8 総合福祉センターの管理運営

18,880千円

新型コロナウイルス感染症の発生状況を踏まえ、盛岡市総合福祉センター並びに盛岡市玉山総合福祉センターの会場利用制限を適宜緩和し、地域活動や福祉活動の拠点となるよう努めた。また、日常的な感染症対策として、換気の励行、手指消毒薬の設置、貸出用マイクの消毒等を実施し、安全に利用できるよう対策を継続した。

利用実績について、令和3年度と比較して、盛岡市総合福祉センターでは、利用件数が23.5%増加し、利用者数においても32.1%の増加となった。また、玉山総合福祉センターでは、利用件数が5.0%増加した一方で、利用者数は2.0%の減少となつた。

1 利用実績

(1) 盛岡市総合福祉センター (盛岡市若園町2番2号) 【年間利用件数 2,353件 利用者数 42,856人】

階	種別	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	
1F	レクリエーション室 兼催事場	件	19	26	25	19	22	29	30	26	15	11	22	25	269	22	
		人	348	475	440	381	224	288	150	997	293	226	356	377	4,555	380	
2F	ボランティアルーム	件	31	36	34	29	31	45	42	28	30	26	32	33	397	33	
		人	392	454	429	397	409	533	525	300	304	254	323	315	4,635	386	
3F	講習室兼会議室	件	24	25	27	25	26	32	29	25	25	27	30	36	331	28	
		人	290	254	261	325	305	333	399	337	284	355	316	411	3,870	323	
	小会議室	件	23	17	22	28	29	29	30	29	27	25	31	28	318	27	
		人	156	134	140	251	238	309	272	195	188	208	230	205	2,526	211	
	保育室	件	16	8	14	17	8	14	15	16	15	16	18	20	177	15	
		人	50	38	50	58	22	48	62	51	41	45	69	47	581	48	
	老人教養室	件	9	11	11	7	9	9	14	9	4	5	8	4	100	8	
		人	55	86	170	44	195	113	223	74	78	166	44	35	1,283	107	
	図書室	件	16	12	16	15	9	14	16	11	14	14	11	15	163	14	
		人	140	110	122	127	73	120	134	102	114	117	96	137	1,392	116	
	子供会研修室	件	22	21	22	25	22	32	33	28	23	16	24	25	293	24	
		人	591	501	627	572	625	850	766	651	458	430	555	635	7,261	605	
4F	講堂	件	25	25	30	23	24	24	35	28	23	21	26	21	305	25	
		人	1,443	1,605	1,743	1,158	995	965	1,446	1,856	1,366	1,708	1,492	976	16,753	1,396	
合 計		件	185	181	201	188	180	228	244	200	176	161	202	207	2,353	196	
		人	3,465	3,657	3,982	3,313	3,086	3,559	3,977	4,563	3,126	3,509	3,481	3,138	42,856	3,571	

(2) 盛岡市玉山総合福祉センター (盛岡市渋民字泉田360)

【年間利用件数 806件 利用者数 15,697人】

階	種別	単	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	
1F	センターホール	件	9	9	3	6	12	3	7	10	8	10	12	6	95	8	
		人	167	80	50	724	588	33	453	392	90	92	134	57	2,860	238	
	栄養指導室	件	0	0	0	0	3	2	3	5	0	1	0	0	14	1	
		人	0	0	0	0	206	5	415	348	0	18	0	0	992	83	
	集会室	件	14	14	11	10	14	13	11	17	10	12	14	14	154	13	
		人	129	142	121	222	496	96	497	445	105	122	131	125	2,631	219	
	ボランティアルーム	件	4	3	3	3	6	3	6	6	4	4	3	9	54	5	
		人	29	37	41	20	160	33	243	37	32	44	31	43	750	63	
	母子教養室	件	3	3	2	4	6	3	5	3	1	2	3	2	37	3	
		人	30	40	39	160	247	33	437	32	25	39	34	26	1,142	95	
	リハビリルーム	件	7	8	3	4	10	6	10	9	7	7	8	3	82	7	
		人	70	75	50	29	339	42	450	385	89	88	90	38	1,745	145	
	相談室	件	2	2	2	2	6	7	5	8	2	2	2	2	42	4	
		人	26	35	39	17	247	41	437	380	30	39	29	26	1,346	112	
2F	研修室(1)・(2)	件	11	11	13	12	14	12	8	11	12	12	13	12	141	11	
		人	119	115	138	134	240	129	261	131	126	136	159	130	1,818	152	
	教養室(1)・(2)	件	10	10	10	11	11	10	7	10	10	10	10	10	119	10	
		人	102	100	106	107	216	113	253	107	100	106	102	98	1,510	126	
	健康相談室・茶室	件	7	5	5	5	6	4	5	4	4	5	4	4	58	4	
		人	53	5	34	32	151	29	232	29	26	34	26	31	682	57	
	遊戯室	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	図書室	件	0	0	0	1	2	0	2	2	0	1	1	1	10	1	
		人	0	0	0	15	130	0	29	9	0	5	17	16	221	18	
	作業室	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計		件	67	65	52	58	90	63	69	85	58	66	70	63	806	67	
		人	725	629	618	1,460	3,020	554	3,707	2,295	623	723	753	590	15,697	1,308	

2 団体別利用件数

(1) 盛岡市総合福祉センター

区分		件数	割合
福祉団体	一般	720	30.6%
	障がい者	204	8.7%
	ボランティア	432	18.4%
	児童	122	5.2%
	高齢者	104	4.4%
	女性	334	14.2%
	小 計	1,916	81.5%
行政	盛岡市(福祉)	144	6.1%
	盛岡市(一般)	170	7.2%
	岩手県(福祉)	1	0.0%
	岩手県(一般)	5	0.2%
	小 計	320	13.5%
一般(有料)		117	5.0%
その他の		0	0.0%
合 計		2,353	100%

(2) 盛岡市玉山総合福祉センター

区分		件数	割合
福祉団体	一般	242	53.9%
	障がい者	0	0.0%
	ボランティア	0	0.0%
	児童	49	10.9%
	高齢者	9	2.0%
	女性	0	0.0%
小 計		300	66.8%
行政	盛岡市(福祉)	106	23.7%
	盛岡市(一般)	14	3.1%
	岩手県(福祉)	0	0%
	岩手県(一般)	10	2.2%
	小 計	130	29.0%
一般(有料)		18	4.0%
その他の		1	0.2%
合 計		449	100%

第9 職員の育成

1 内部研修

実施年月日	研修名	内容	対象	人数
令和4年4月6日	新任等職員研修	・社会福祉協議会の仕組み ・社会福祉協議会の事業	採用後3年程度までの一般・嘱託職員等	3名
令和4年9月30日	中堅(I)職員研修	・電話・窓口対応	採用後3年以上8年末満の一般・嘱託職員等	23名
令和4年12月5日	指導的職員研修	・クレーム対応	児童館長及び指導的職員	12名

2 主な外部研修（オンライン研修を除く）

実施年月日	研修名	主催	人数
令和4年7月27日	重層的支援体制整備事業研修会 於 岩手県公会堂	岩手県	3名
令和4年8月4日～5日 令和4年9月15日～16日	コミュニティソーシャルワーカー養成研修会（前期） 於 アイーナ、遠野市	岩手県社会福祉協議会	1名
令和4年8月27日	県央災害ボランティアセンター設置運営研修訓練 於 盛岡市社会福祉協議会玉山支所	県央地区社協連絡協議会	7名
令和4年9月12日～13日	市町村社協中堅職員研修会 於 アイーナ	岩手県社会福祉協議会	2名
令和4年9月29日	県央地区役職員研修会 於 岩手町	県央地区社協連絡協議会	4名
令和4年10月6日	岩手県児童館・放課後学童クラブ協議会実技研修会 於 ふれあいランド岩手	岩手県社会福祉協議会	2名
令和4年10月18日	福祉用具・住宅改修研修会 於 マリオス	いきいき岩手支援財団	1名
令和4年10月18日 11月4日	岩手県リハビリテーション専門職等連携研修会 於 岩手県高校教育会館	いきいき岩手支援財団	2名
令和4年11月10日～11日	県央地区社協先進地視察研修 於 釜石市	県央地区社協連絡協議会	3名
令和4年11月21日	市町村共同募金委員会担当職員研修 於 ふれあいランド岩手	岩手県共同募金委員会	1名
令和4年12月8日～10日	市町村社協管理職員研修会 於 ロフォス湘南	全国社会福祉協議会	1名
令和5年1月13日	岩手県認知症地域支援研修会 於 マリオス	いきいき岩手支援財団	1名

第10 組織体制

1 評議員（定数：21～27名）

氏名	所属等	就任期間	摘要
長澤涼子	盛岡市町内会連合会	令和4年4月1日～令和4年5月20日	退任
中村一	盛岡市町内会連合会	令和4年6月9日～令和5年3月31日	
柳村隆一	玉山地域自治会連絡協議会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
馬場明雄	盛岡市民生児童委員連絡協議会	令和4年4月1日～令和4年11月30日	退任
鈴木司朗	盛岡市老人クラブ連合会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
鎌田まき子	盛岡市子ども会育成会連絡協議会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
柿木和夫	盛岡市地区福祉推進会会長連絡会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
津志田貞子	盛岡市身体障害者協議会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
長葭常紀	盛岡市手をつなぐ育成会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
亀ヶ森力	盛岡地区保護司会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
浅沼道成	もりおかNPO連絡協議会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
遠藤真喜男	盛岡市ボランティア連絡協議会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
豊岡勝敏	盛岡市社会福祉事業団	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
雪ノ浦昭子	盛岡市老人福祉施設連絡協議会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
高橋学	盛岡市保育所協議会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
佐藤誠司	盛岡商工会議所	令和4年4月1日～令和4年10月31日	退任
伊藤節子	盛岡市保健推進員協議会	令和4年4月1日～令和4年5月9日	退任
亀田静江	盛岡市保健推進員協議会	令和4年6月9日～令和5年3月31日	
金子博純	盛岡市医師会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
村上克利	盛岡市歯科医師会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
五十嵐のぶ代	盛岡市教育委員会	令和4年4月1日～令和4年10月25日	退任
岩館智子	盛岡市教育委員会	令和4年12月13日～令和5年3月31日	
加藤泰郎	盛岡市小学校長会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	退任
佐藤滋	盛岡市中学校長会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	退任
中村庄藏	盛岡市PTA連合会	令和4年4月1日～令和5年3月29日	退任
杉田博信	盛岡市子ども未来部	令和4年6月9日～令和5年3月31日	
千葉信幸	盛岡市保健福祉部	令和4年4月1日～令和4年7月31日	退任
佐藤亮	盛岡市保健福祉部	令和4年12月13日～令和5年3月31日	
平本丈之亮	岩手弁護士会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
大畑正二	盛岡市議会	令和4年4月1日～令和5年3月31日	

2 理事・監事(定数：理事9～13人(内会長1名、副会長3名以内)、監事2～3名)

役職	氏名	所属等	就任期間	摘要
会長	川村 裕	学識経験者	令和4年4月1日～令和4年10月9日	死亡
	米田 ハツエ	盛岡市民生児童委員連絡協議会会长	令和4年10月14日～令和5年3月31日	
副会長	米田 ハツエ	盛岡市民生児童委員連絡協議会会长	令和4年4月1日～令和4年10月14日	以降、会長
	竹田 孝男	学識経験者	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
	小枝指 好夫	盛岡市町内会連合会会长	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
理事	遠藤 要	盛岡市老人福祉施設連絡協議会会长	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
	及川 陸男	盛岡市老人クラブ連合会会长	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
	佐藤 聰	盛岡市社会福祉協議会事務局長	令和4年4月1日～令和4年6月2日	以降、常務理事
	高橋 紀夫	盛岡市地区福祉推進会会长連絡会会长	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
	中野 剛	玉山地域自治会連絡協議会会长	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
	三田地 宣子	学識経験者	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
	村上 淳	盛岡市保健福祉部長	令和4年4月1日～令和5年3月31日	退任
	山屋 理恵	インクルいわて理事長	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
常務理事	加藤 彰	学識経験者	令和4年4月1日～令和4年6月2日	退任
	佐藤 聰	盛岡市社会福祉協議会事務局長	令和4年6月2日～令和5年3月31日	
監事	下長根 正則	いきいき牧場元気丸施設長兼法人事務局長	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
	丹代 一志	税理士	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
	松本 弘子	司法書士	令和4年4月1日～令和5年3月31日	

3 評議員選任・解任委員(外部委員3名、監事1名、事務局員1名)

区分	氏名	所属等	就任期間	摘要
外部委員	宮城 好郎	岩手県立大学社会福祉学部社会福祉学科長	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
	藤原 真人	盛岡市勤労者福祉サービスセンター専務理事	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
	作山 充	岩手日報社常務取締役	令和4年4月1日～令和4年6月20日	退任
	藤原 哲	岩手日報社常務取締役	令和4年6月24日～令和5年3月31日	
監事	下長根 正則	盛岡市社会福祉協議会監事	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
事務局員	千葉 英亨	盛岡市社会福祉協議会参事兼総務課長	令和4年4月1日～令和5年3月31日	

4 職員（総数206名）

所属・事業所等	職員数			
	正規職員	嘱託職員	臨時職員	非常勤職員
事務局	18	12		26
事務局長・参事・総務課	5	1	1	4
地域福祉課	4			
生活支援課	5	10		22
在宅福祉課	4	1		
玉山支所	4	3		4
盛岡駅西口介護サービス事業所	1	12		33
老人デイサービスセンター	1	3		15
ヘルパーステーション（指定居宅介護事業所）		4		18
指定居宅介護支援事業所		5		
盛岡駅西口地域包括支援センター	4	2	1	
月が丘介護サービス事業所	2	11		29
老人デイサービスセンター	1	4		13
ヘルパーステーション（指定居宅介護事業所）		3		16
指定居宅介護支援事業所	1	4		
みたけ・北厨川地域包括支援センター	3	2		
児童館	5	9		15
卷堀児童館	2	1		2
日戸児童館	1	1		2
好摩児童館	1	2		2
生出児童館		3		4
渋民児童館	1	2		5
学童クラブ		2		7
都南こどもの家		2		7
合 計	37名	53名	2名	114名